

# 都民等のボランティア活動等に関する実態調査 【概要版】

令和5年3月

東京都生活文化スポーツ局

# 都民調査

## 調査実施の概要

### 1 調査目的

東京都がボランティア活動等を推進する中で、都民におけるボランティア活動に関する取組状況等についての把握を行う。

### 2 調査項目

- (1) ボランティア活動について
- (2) 東京ボランティア・市民活動センターや「ボラ市民ウェブ」について
- (3) 東京都のボランティア活動推進に関する施策について
- (4) 寄附について
- (5) ボランティア活動への参加のための支援について

### 3 調査設計

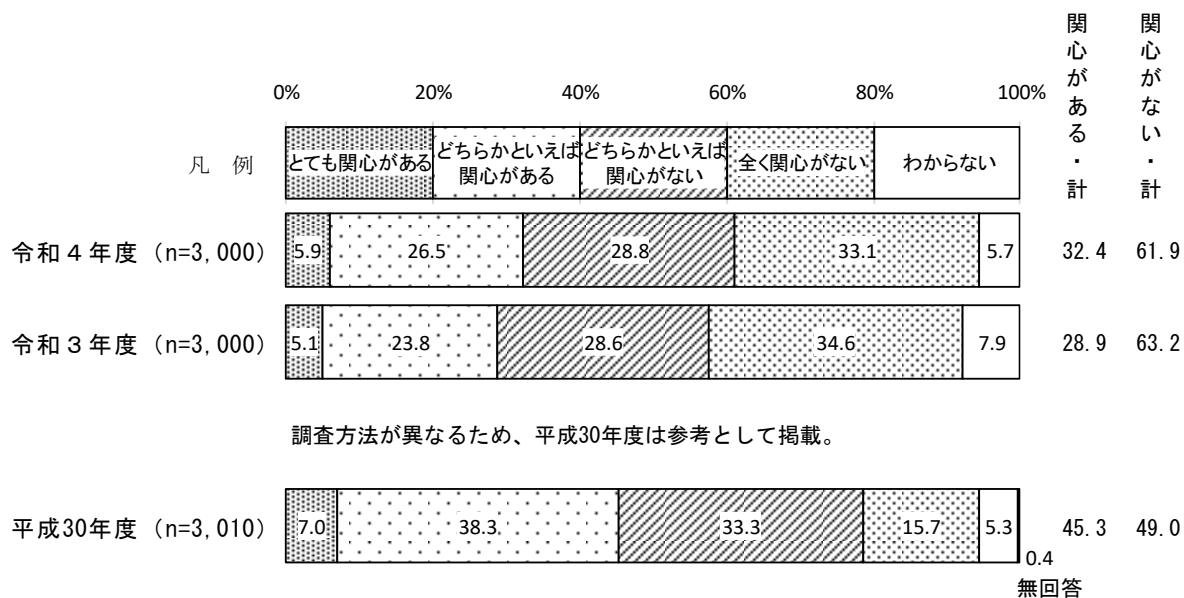
- (1) 調査対象：東京都に住む満15歳以上80歳未満の男女個人
- (2) 対象者数：3,000人
- (3) 標本設計：令和4年1月1日時点での東京都内の15～79歳における、年代（15～19歳及び20～70代）ごとの性別・年代別構成比の近似値で回収を行った。
- (4) 調査方法：アンケートモニターに対するWebアンケート調査
- (5) 調査期間：令和4年11月15日～同年11月18日

# 1 ボランティア活動について

## ①ボランティア活動への関心

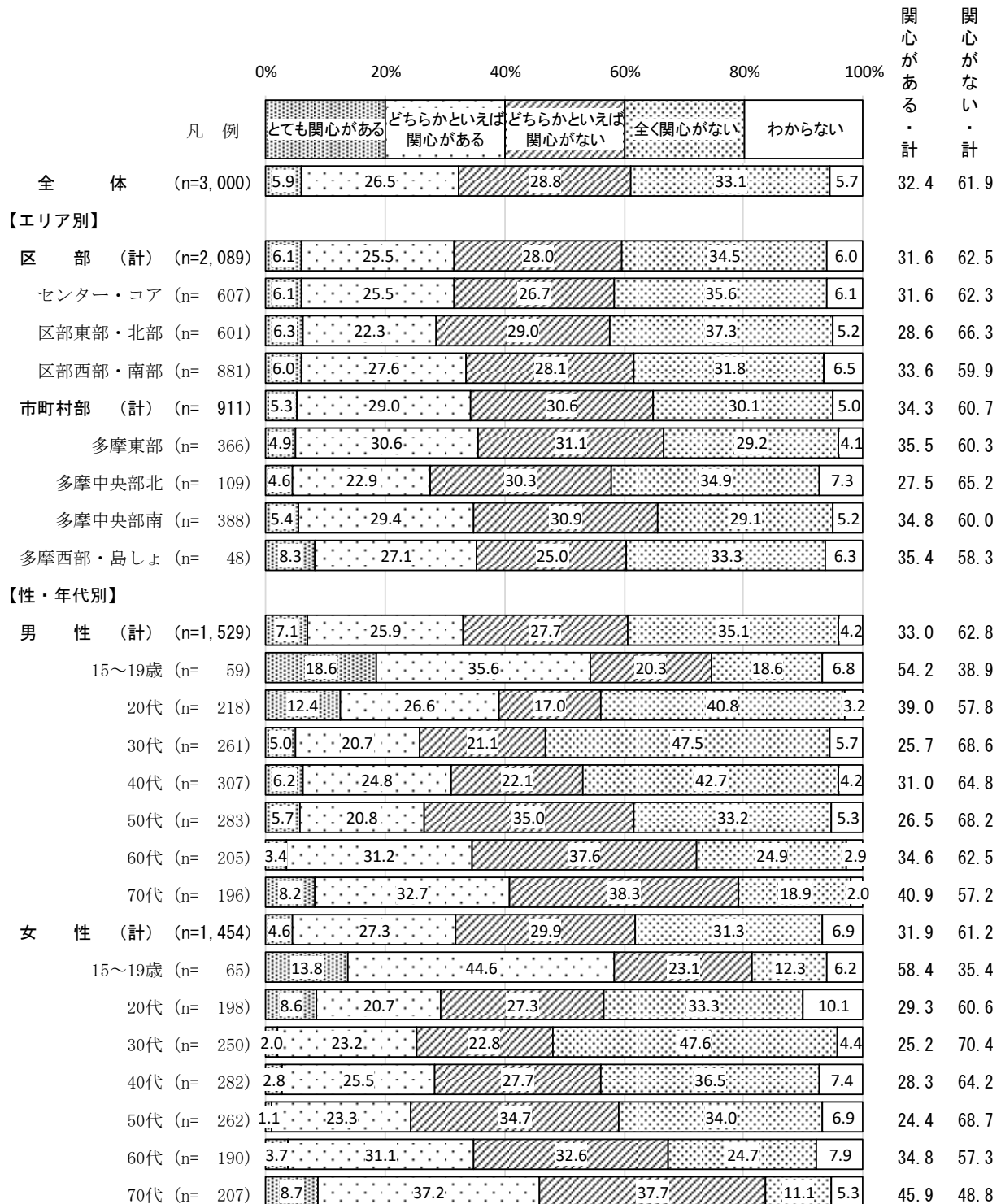
(本編 P.17～)

- ・『関心がある・計』は32.4% (前回比3.5ポイント増)。
- ・『関心がない・計』は61.9% (前回比1.3ポイント減)。



(注) 『関心がある・計』は「とても関心がある」「どちらかといえば関心がある」の合計  
 『関心がない・計』は「どちらかといえば関心がない」「全く関心がない」の合計

・性・年代別にみると、『関心がある・計』は、男性15～19歳が54.2%、女性15～19歳が58.4%で、他の年代に比べ高かった。

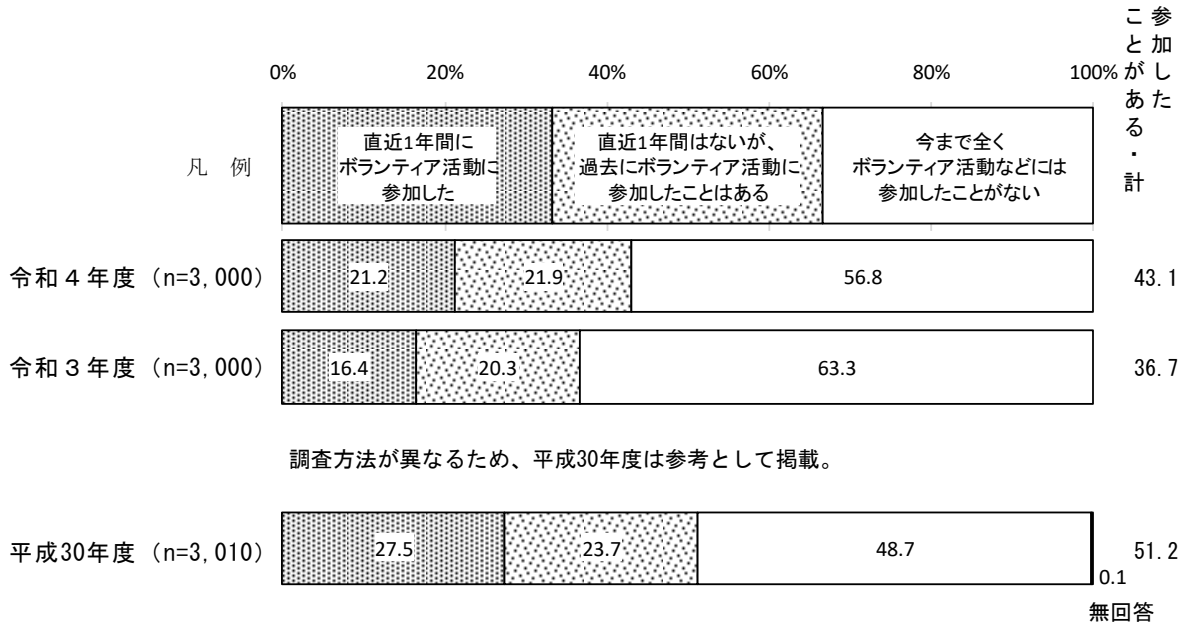


## ②ボランティア活動の参加経験

(本編 P. 21～)

・『参加したことがある・計』は43.1% (前回比6.4ポイント増)。

・「今まで全くボランティア活動などには参加したことがない」は56.8% (前回比6.5ポイント減)。

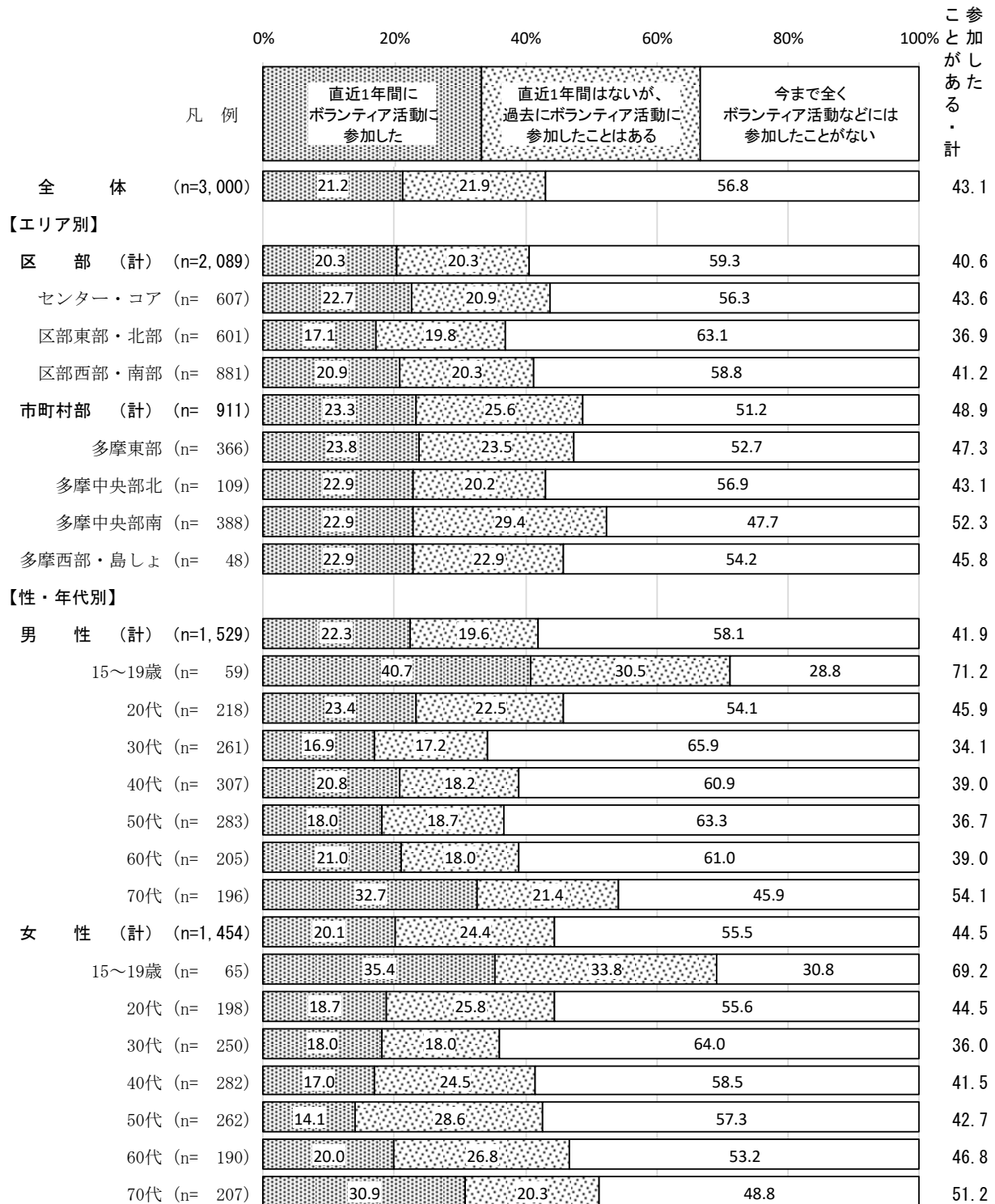


(注) 「直近1年間にボランティア活動に参加した」は、Q2で「町会・自治会の活動」から「その他」までの16項目のなかで1つ以上回答した人

(注) 「直近1年間はないが、過去にボランティア活動に参加したことがある」は、Q2で「直近1年間はないが、2～3年前には参加したことがある」または「直近2～3年以内には参加したことはないが、過去には参加したことがある」と回答した人

(注) 『参加したことがある・計』は「直近1年間にボランティア活動に参加した」「直近1年間はないが、過去にボランティア活動に参加したことがある」の合計

- ・ エリア別にみると、『参加したことがある・計』は、市町村部（計）が48.9%で、区部（計）の40.6%より8.3ポイント高かった。
- ・ 性・年代別にみると、『参加したことがある・計』は、男性15～19歳が71.2%、女性15～19歳が69.2%で、他の年代に比べ高かった。

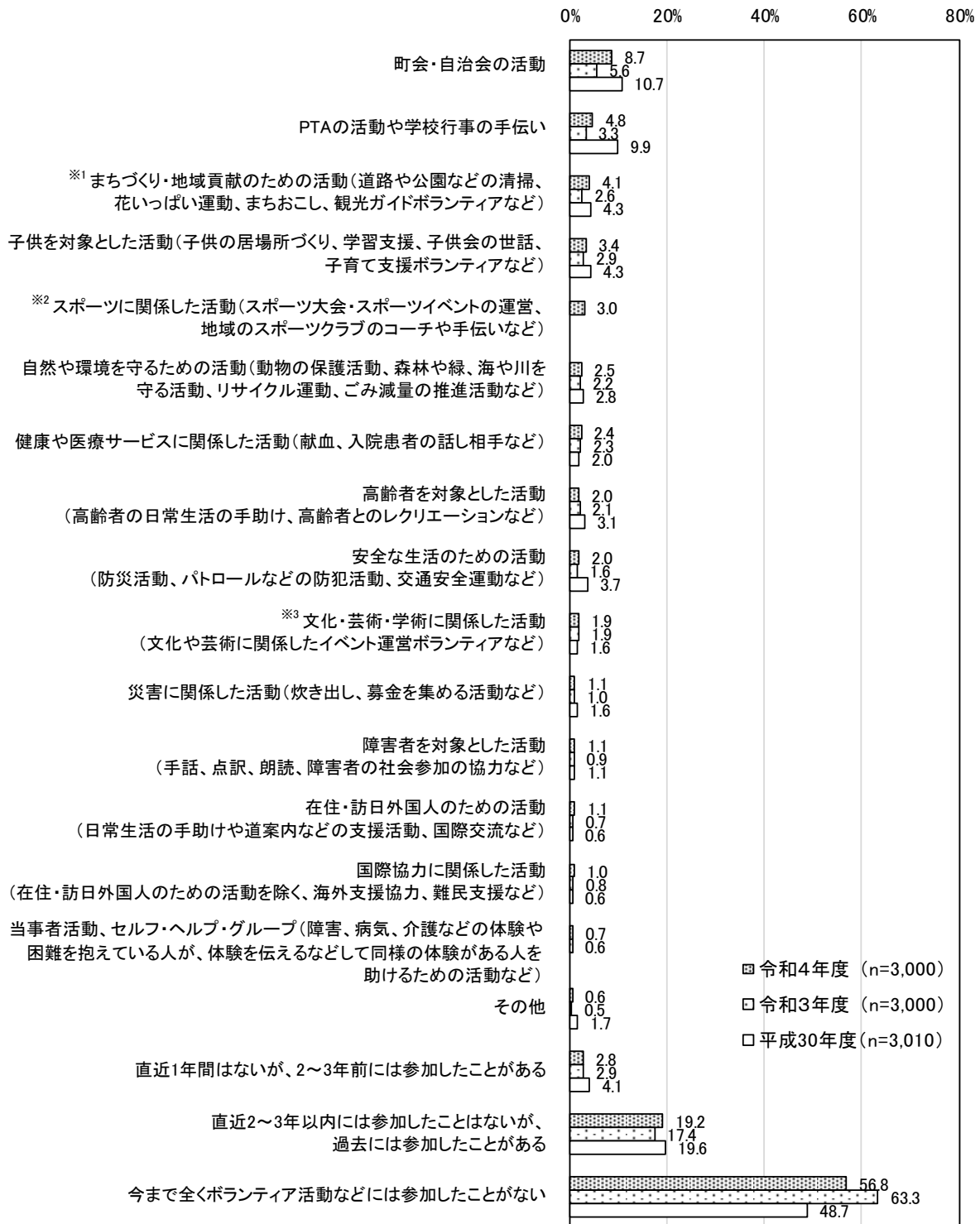


- ・ 関心度別にみると、「直近1年間にボランティア活動に参加した」では、「とても関心がある」が77.8%、「どちらかといえば関心がある」が42.0%。
- ・ 関心度が高いほど、直近1年間でのボランティア活動参加率は高かった。

	n	ボ直 ラ近 ン1 テ年 イ間 アに 活 動に 参 加 し た	参過 加去 しに たボ ラン テ イ ア 活 動に	な今 どま にで は全 く参 加し たボ ラン テ イ ア 活 動
全体	3,000	21.2	21.9	56.8
【関心度別】				
とても関心がある	176	77.8	12.5	9.7
どちらかといえば関心がある	796	42.0	28.9	29.1
どちらかといえば関心がない	863	13.0	29.1	57.9
全く関心がない	994	3.6	12.4	84.0
わからない	171	10.5	18.7	70.8

(人) (%)

- ・直近1年間に参加したボランティア活動のうち、「町会・自治会の活動」が最も高く8.7%（前回は3.1ポイント増）。
- ・「今まで全くボランティア活動などには参加したことがない」は56.8%（前回は6.5ポイント減）。



※1 令和3年度は「まちづくりのための活動(道路や公園などの清掃、花いっぱい運動、まちおこしなど)」

※2 令和4年度の新規選択肢

※3 令和3年度は「スポーツ・文化・芸術・学術に関係した活動(東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会関連を除くスポーツ関連のボランティア、地域のスポーツクラブのコーチや手伝い、観光ガイドボランティアなど)」

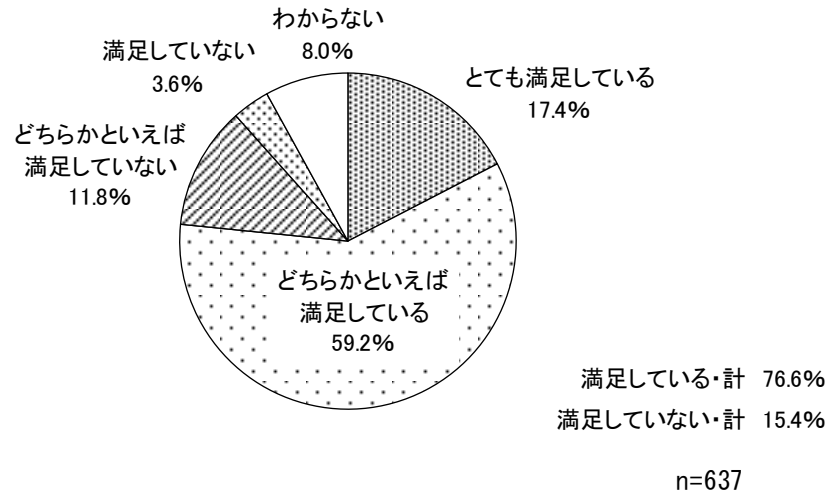


### ③ ボランティア活動の満足度

(n=637 は直近1年間にボランティア活動に参加した人)

(本編 P. 30～)

- ・『満足している・計』は76.6%。
- ・『満足していない・計』は15.4%。



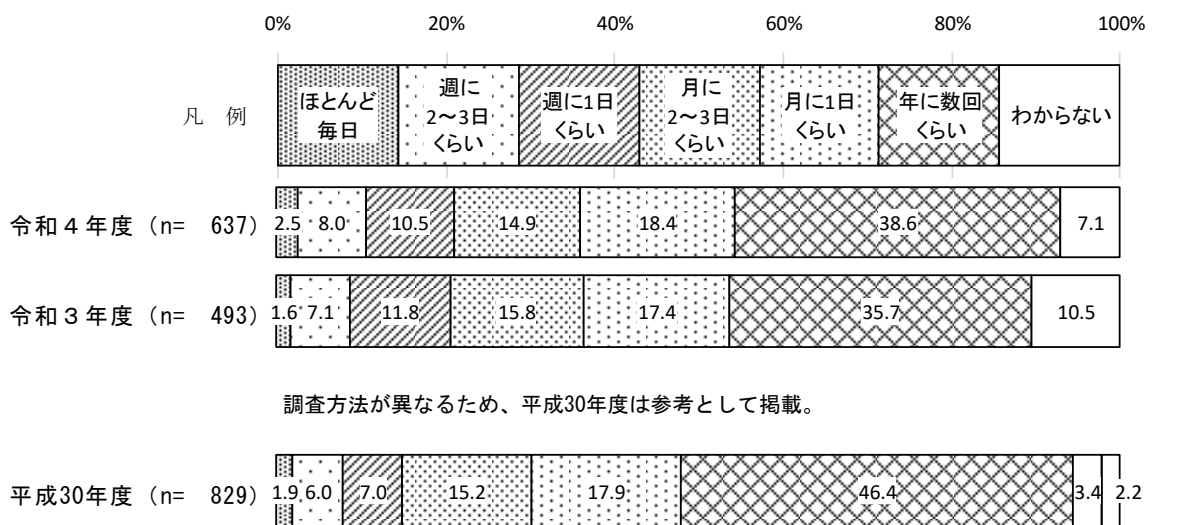
(注) 『満足している・計』は「とても満足している」「どちらかといえば満足している」の合計  
『満足していない・計』は「どちらかといえば満足していない」「満足していない」の合計

### ④ ボランティア活動の参加頻度

(n=637 は直近1年間にボランティア活動に参加した人)

(本編 P. 40～)

- ・「年に数回くらい」が最も高く38.6% (前回比2.9ポイント増)。



調査方法が異なるため、平成30年度は参考として掲載。

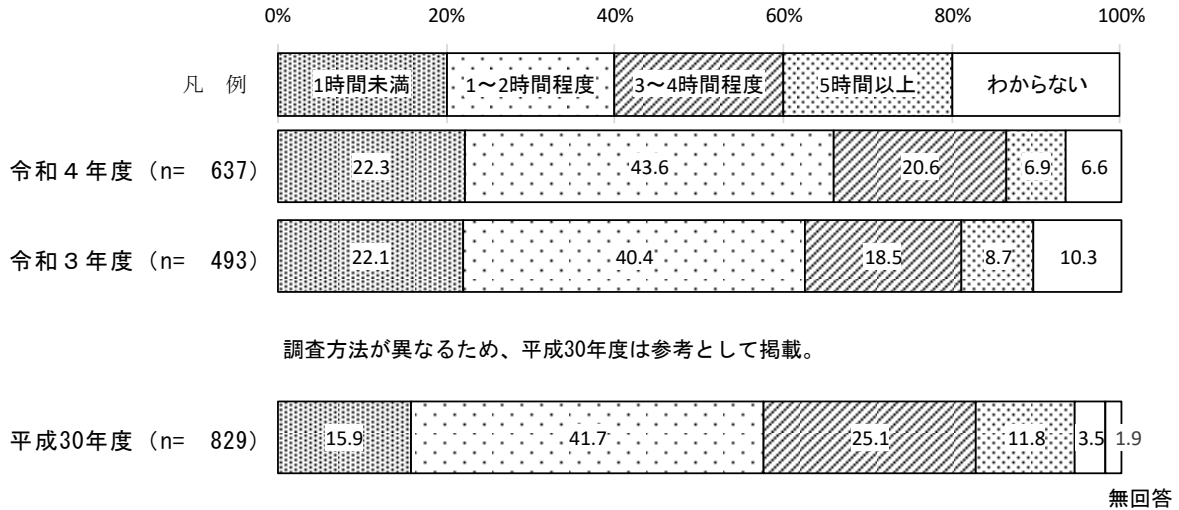
無回答

### ⑤ ボランティア活動の参加時間

(n=637 は直近1年間にボランティア活動に参加した人)

(本編 P. 43～)

- ・「1～2時間程度」が最も高く43.6%（前回比3.2ポイント増）。
- ・2時間程度以下でボランティア活動をしている人が6割以上。

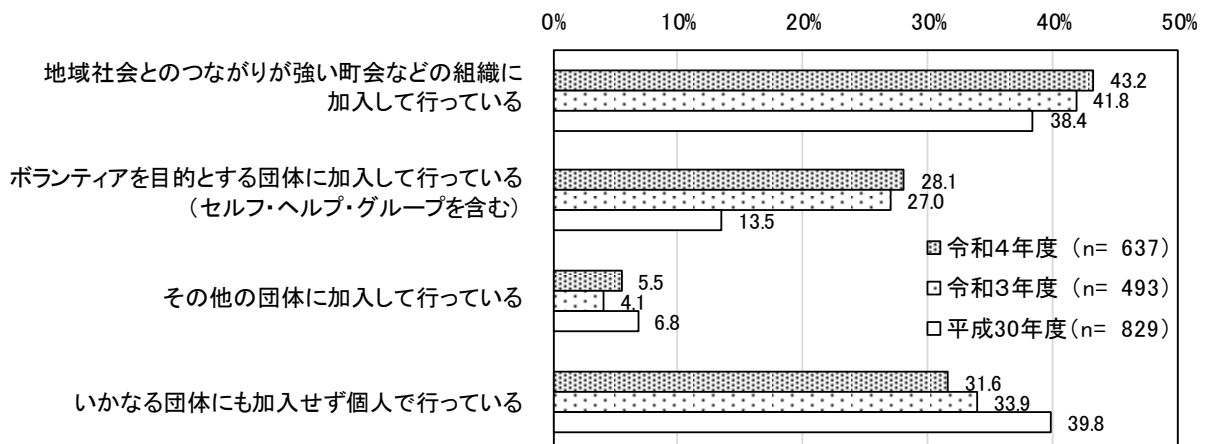


### ⑥ ボランティア活動の団体加入状況

(n=637 は直近1年間にボランティア活動に参加した人)

(本編 P. 46～)

- ・「地域社会とのつながりが強い町会などの組織に加入して行っている」が最も高く43.2%（前回比1.4ポイント増）。
- ・「いかなる団体にも加入せず個人で行っている」は31.6%（前回比2.3ポイント減）。

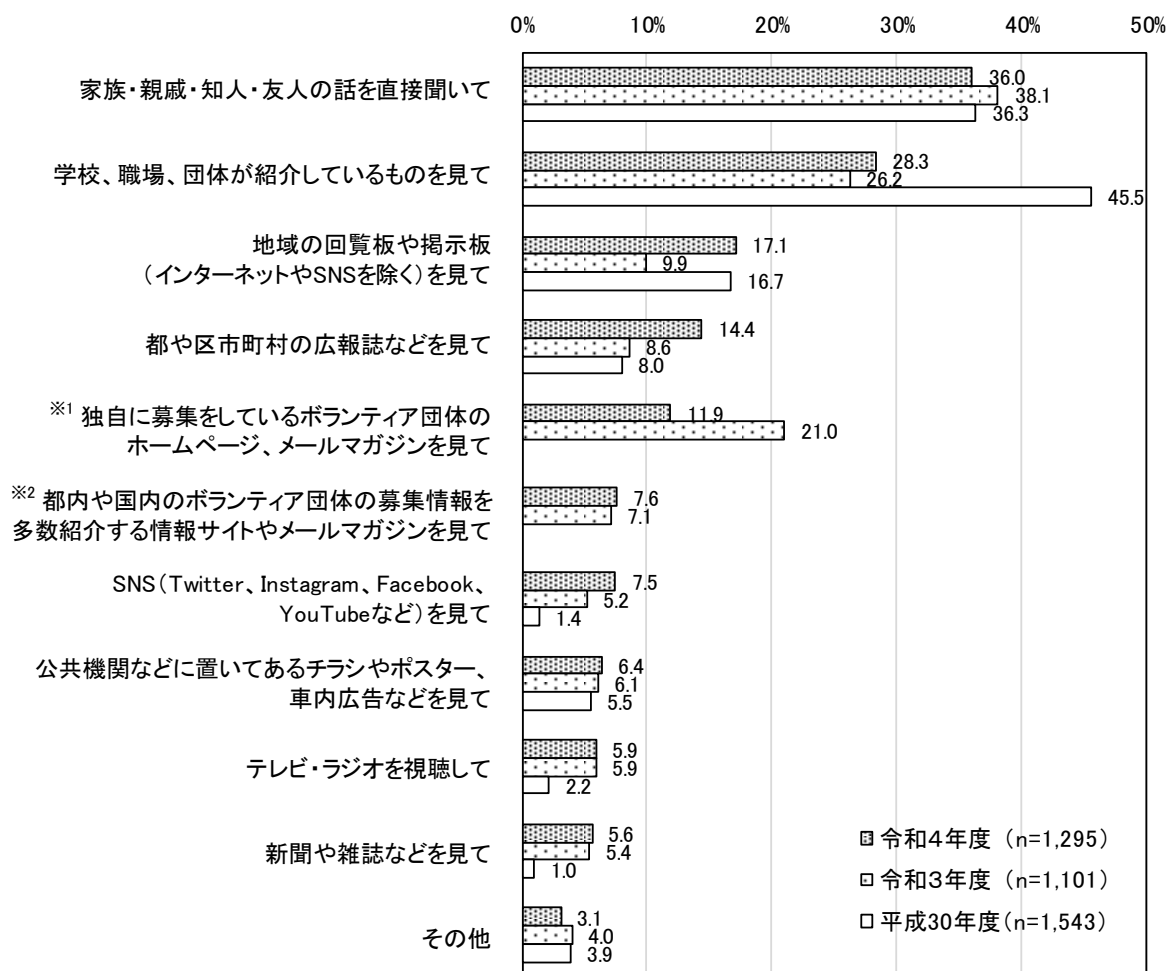


## ⑦ボランティア活動の情報入手方法

(n=1,295 は過去にボランティア活動に参加したことがある人)

(本編 P. 60～)

- ・「家族・親戚・知人・友人の話を直接聞いて」が最も高く36.0%（前回比2.1ポイント減）。
- ・「学校、職場、団体が紹介しているものを見て」が28.3%（前回比2.1ポイント増）、「地域の回覧板や掲示板を見て」が17.1%（前回比7.2ポイント増）と続く。



※1 令和3年度は「自治体やボランティア団体など、独自にボランティア募集をしている団体のホームページ、メールマガジンを見て」

※2 令和3年度は「都内や国内のボランティア団体のボランティア募集情報を多数紹介する情報サイトを見て」

- ・エリア別にみると、多摩東部は他のエリアと異なり、「学校、職場、団体が紹介しているものを見て」の選択割合が最も高く34.1%。
- ・性・年代別にみると、「学校、職場、団体が紹介しているものを見て」では、男性（計）が23.9%で、女性（計）の32.5%より8.6ポイント高かった。

	n	家族・親戚・知人・友人の話を直接聞いて	学校、職場、団体が紹介しているものを見て	地域の回覧板や掲示板（インターネットやSNSを除く）を見て	都や区市町村の広報誌などを見て	独自に募集しているボランティア団体のホームページ、メールマガジンを見て	都内や国内のボランティア団体の募集情報を多数紹介する情報サイトやメールマガジンを見て	SNSを見て	公共機関などに置いてあるチラシやポスター、車内広告などを見て	テレビ・ラジオを視聴して	新聞や雑誌などを見て	その他
全体	1,295	36.0	28.3	17.1	14.4	11.9	7.6	7.5	6.4	5.9	5.6	3.1
【エリア別】												
区部（計）	850	36.9	28.4	14.8	13.2	13.2	8.8	8.5	5.9	7.1	6.0	2.8
センター・コア	265	38.9	25.7	14.3	16.2	12.1	10.2	9.1	6.4	9.4	6.8	2.6
区部東部・北部	222	36.5	25.7	16.2	12.2	14.0	9.9	6.3	5.0	6.8	7.2	2.3
区部西部・南部	363	35.8	32.0	14.3	11.6	13.5	7.2	9.4	6.1	5.5	4.7	3.3
市町村部（計）	445	34.2	28.3	21.3	16.9	9.4	5.2	5.6	7.4	3.6	4.7	3.6
多摩東部	173	30.1	34.1	18.5	15.6	13.3	4.6	5.8	6.9	3.5	5.8	3.5
多摩中央部北	47	36.2	27.7	21.3	14.9	10.6	6.4	4.3	8.5	-	2.1	4.3
多摩中央部南	203	36.5	25.1	23.2	19.2	6.4	5.9	5.9	6.9	4.4	4.9	3.4
多摩西部・島しょ	22	40.9	13.6	27.3	9.1	4.5	-	4.5	13.6	4.5	-	4.5
【性・年代別】												
男性（計）	641	37.1	23.9	18.6	13.1	15.0	9.7	9.4	7.0	8.0	6.7	2.7
15～19歳	42	40.5	28.6	9.5	9.5	14.3	16.7	16.7	-	7.1	9.5	2.4
20代	100	42.0	35.0	12.0	11.0	22.0	13.0	22.0	9.0	9.0	15.0	3.0
30代	89	32.6	36.0	11.2	6.7	14.6	6.7	9.0	5.6	9.0	4.5	3.4
40代	120	31.7	23.3	13.3	12.5	21.7	15.8	14.2	8.3	10.8	5.8	1.7
50代	104	49.0	21.2	15.4	12.5	13.5	9.6	3.8	7.7	9.6	4.8	1.0
60代	80	36.3	13.8	21.3	16.3	8.8	6.3	1.3	6.3	7.5	7.5	-
70代	106	30.2	12.3	41.5	20.8	7.5	1.9	0.9	7.5	1.9	1.9	6.6
女性（計）	647	35.1	32.5	15.8	15.9	9.0	5.4	5.6	5.9	3.9	4.5	3.6
15～19歳	45	42.2	51.1	13.3	11.1	11.1	2.2	6.7	2.2	2.2	-	-
20代	88	37.5	45.5	10.2	6.8	14.8	12.5	13.6	5.7	5.7	6.8	1.1
30代	90	35.6	45.6	7.8	4.4	13.3	6.7	7.8	5.6	4.4	4.4	2.2
40代	117	35.9	38.5	7.7	12.0	8.5	0.9	6.8	4.3	3.4	5.1	2.6
50代	112	26.8	33.9	24.1	11.6	7.1	3.6	3.6	4.5	3.6	5.4	4.5
60代	89	38.2	16.9	19.1	21.3	5.6	3.4	2.2	5.6	3.4	2.2	5.6
70代	106	34.9	7.5	25.5	39.6	4.7	8.5	-	11.3	3.8	4.7	6.6

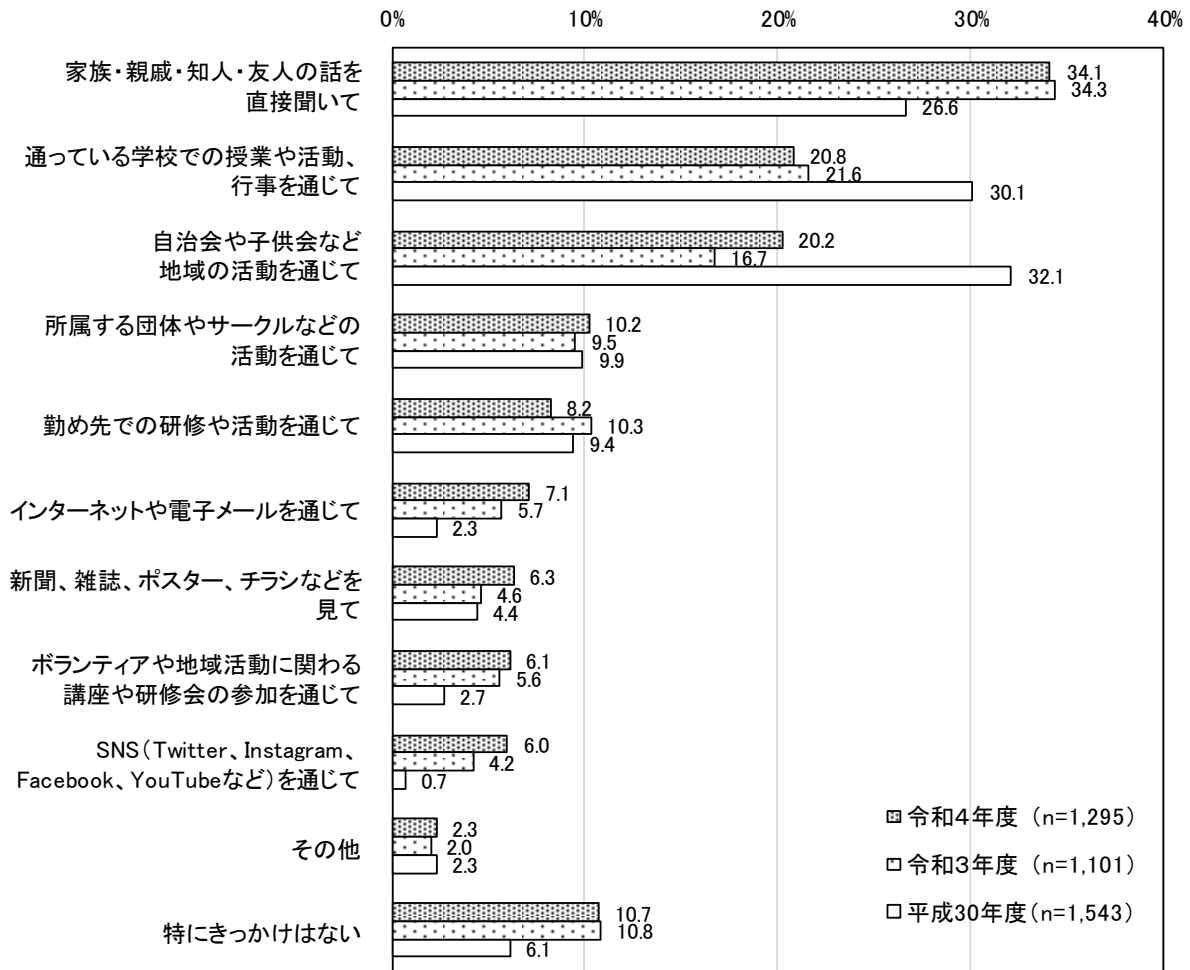
(人) (%)

⑧ボランティア活動に参加したきっかけ

(n=1,295 は過去にボランティア活動に参加したことがある人)

(本編 P. 65～)

- ・「家族・親戚・知人・友人の話を直接聞いて」が最も高く34.1%（前回比0.2ポイント減）。
- ・「通っている学校での授業や活動、行事を通じて」が20.8%（前回比0.8ポイント減）、「自治会や子供会など地域の活動を通じて」が20.2%（前回比3.5ポイント増）と続く。



- ・性・年代別にみると、「家族・親戚・知人・友人の話を直接聞いて」では、男性（計）が38.4%で、女性（計）の29.8%より8.6ポイント高かった。
- ・「通っている学校での授業や活動、行事を通じて」では、女性（計）が26.0%で、男性（計）の15.6%より10.4ポイント高かった。

	n	家族・親戚・知人・友人の話を直接聞いて	通っている学校での授業や活動、行事を通じて	自治会や子供会など地域の活動を通じて	所属する団体やサークルなどの活動を通じて	勤め先での研修や活動を通じて	インターネットや電子メールを通じて	新聞、雑誌、ポスター、チラシなどを見て	講座や研修会の参加を通じて	ボランティアや地域活動に関わる	SNSを通じて	その他	特にきっかけはない
全体	1,295	34.1	20.8	20.2	10.2	8.2	7.1	6.3	6.1	6.0	2.3	10.7	
【エリア別】													
区部（計）	850	34.6	21.1	17.8	10.0	9.1	7.6	6.6	6.7	7.3	2.6	10.4	
センター・コア	265	36.6	17.0	16.6	8.3	13.6	7.5	8.7	5.3	7.5	1.9	10.2	
区部東部・北部	222	33.8	23.0	21.2	9.9	8.1	9.5	8.1	5.9	5.9	1.8	10.8	
区部西部・南部	363	33.6	22.9	16.5	11.3	6.3	6.6	4.1	8.3	8.0	3.6	10.2	
市町村部（計）	445	33.0	20.4	24.7	10.6	6.5	6.1	5.6	4.9	3.6	1.8	11.5	
多摩東部	173	29.5	24.9	23.7	15.0	3.5	5.8	5.2	6.4	3.5	3.5	9.2	
多摩中央部北	47	34.0	25.5	27.7	6.4	8.5	2.1	2.1	6.4	2.1	2.1	8.5	
多摩中央部南	203	36.5	16.7	24.6	7.4	8.4	7.9	7.4	3.9	3.9	0.5	12.8	
多摩西部・島しょ	22	27.3	9.1	27.3	13.6	9.1	-	-	-	4.5	-	22.7	
【性・年代別】													
男性（計）	641	38.4	15.6	20.7	11.5	11.9	9.4	6.7	6.2	7.5	2.3	9.2	
15～19歳	42	38.1	33.3	7.1	4.8	2.4	19.0	9.5	11.9	16.7	-	16.7	
20代	100	38.0	30.0	16.0	18.0	17.0	13.0	9.0	10.0	15.0	1.0	8.0	
30代	89	31.5	23.6	15.7	14.6	15.7	7.9	4.5	3.4	9.0	2.2	6.7	
40代	120	40.0	15.8	19.2	8.3	11.7	14.2	10.0	7.5	10.8	2.5	8.3	
50代	104	49.0	8.7	14.4	11.5	14.4	4.8	3.8	2.9	2.9	1.0	12.5	
60代	80	38.8	5.0	26.3	6.3	12.5	7.5	3.8	3.8	-	3.8	8.8	
70代	106	32.1	2.8	38.7	13.2	4.7	3.8	6.6	6.6	1.9	4.7	7.5	
女性（計）	647	29.8	26.0	19.6	8.8	4.6	4.9	5.9	6.0	4.6	2.3	12.1	
15～19歳	45	42.2	60.0	8.9	2.2	-	2.2	4.4	4.4	2.2	2.2	4.4	
20代	88	35.2	30.7	6.8	18.2	10.2	10.2	4.5	9.1	17.0	-	9.1	
30代	90	25.6	34.4	8.9	6.7	10.0	8.9	3.3	5.6	4.4	-	11.1	
40代	117	32.5	32.5	12.8	3.4	6.0	3.4	6.0	-	5.1	1.7	15.4	
50代	112	24.1	26.8	28.6	4.5	2.7	2.7	7.1	0.9	2.7	3.6	16.1	
60代	89	33.7	11.2	30.3	6.7	2.2	3.4	7.9	6.7	1.1	2.2	11.2	
70代	106	23.6	4.7	33.0	17.9	-	3.8	6.6	16.0	-	5.7	11.3	

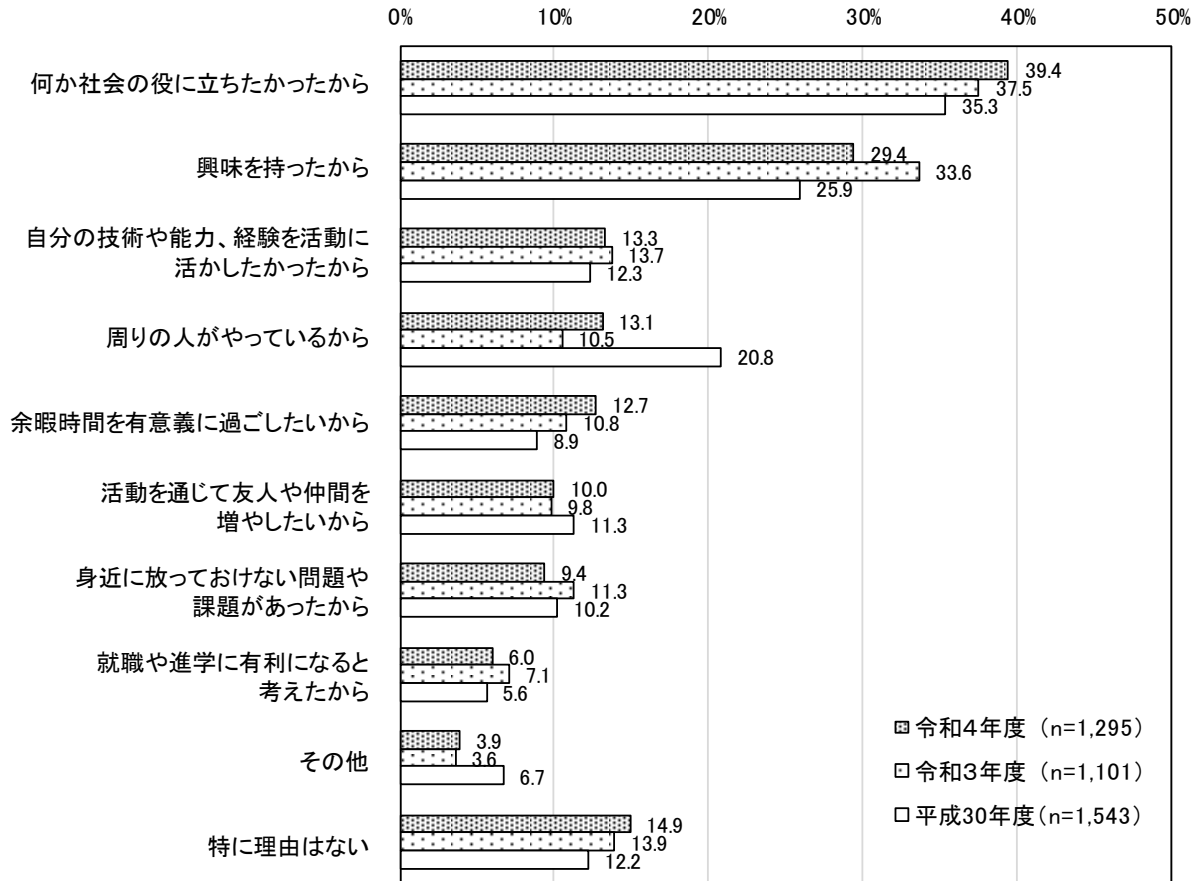
(人) (%)

⑨ボランティア活動に参加した理由

(n=1,295 は過去にボランティア活動に参加したことがある人)

(本編 P. 70～)

- ・「何か社会の役に立ちたかったから」が最も高く 39.4% (前回比 1.9 ポイント増)。
- ・「興味を持ったから」が 29.4% (前回比 4.2 ポイント減)、「自分の技術や能力、経験を活動に活かしたかったから」が 13.3% (前回比 0.4 ポイント減) と続く。



- ・エリア別にみると、センター・コアでは、「何か社会の役に立ちたかったから」が48.7%で、全体の39.4%より9.3ポイント高かった。
- ・性・年代別にみると、「何か社会の役に立ちたかったから」では、男性（計）が43.1%で、女性（計）の36.0%より7.1ポイント高かった。

	n	何か社会の役に立ちたかったから	興味を持ったから	自分の技術や能力、経験を活かしたかったから	周りの人がやっているから	余暇時間を有意義に過ごしたいから	活動を通じて友人や仲間を増やしたいから	身近に放っておけない問題や課題があつたから	就職や進学に有利になると考えたから	その他	特に理由はない
全体	1,295	39.4	29.4	13.3	13.1	12.7	10.0	9.4	6.0	3.9	14.9
【エリア別】											
区部（計）	850	40.5	29.8	14.0	12.9	12.6	10.7	10.1	5.8	4.2	13.6
センター・コア	265	48.7	31.7	13.2	8.3	13.6	10.6	9.4	4.2	3.4	13.2
区部東部・北部	222	36.9	28.4	13.1	16.2	10.4	11.3	9.0	5.9	5.9	12.2
区部西部・南部	363	36.6	29.2	15.2	14.3	13.2	10.5	11.3	6.9	3.9	14.9
市町村部（計）	445	37.3	28.8	11.9	13.5	12.8	8.8	8.1	6.5	3.1	17.3
多摩東部	173	38.2	28.9	12.7	11.6	15.0	9.2	9.2	7.5	2.3	13.3
多摩中央部北	47	38.3	29.8	12.8	12.8	8.5	2.1	-	6.4	4.3	25.5
多摩中央部南	203	36.5	30.0	8.9	15.8	11.8	10.3	9.4	6.4	3.4	17.2
多摩西部・島しょ	22	36.4	13.6	31.8	9.1	13.6	4.5	4.5	-	4.5	31.8
【性・年代別】											
男性（計）	641	43.1	32.1	15.9	13.1	14.2	10.5	10.0	5.5	2.2	13.6
15～19歳	42	50.0	45.2	16.7	11.9	11.9	7.1	19.0	11.9	2.4	9.5
20代	100	41.0	39.0	26.0	15.0	15.0	11.0	15.0	15.0	1.0	14.0
30代	89	38.2	31.5	9.0	13.5	12.4	9.0	6.7	7.9	2.2	18.0
40代	120	46.7	33.3	13.3	12.5	10.8	6.7	9.2	4.2	1.7	10.0
50代	104	42.3	27.9	16.3	9.6	6.7	15.4	9.6	2.9	1.0	20.2
60代	80	40.0	31.3	10.0	7.5	15.0	8.8	10.0	-	3.8	15.0
70代	106	45.3	24.5	18.9	19.8	26.4	13.2	5.7	-	3.8	7.5
女性（計）	647	36.0	26.9	10.7	13.3	11.1	9.7	9.0	6.5	5.6	15.9
15～19歳	45	37.8	35.6	17.8	17.8	8.9	4.4	8.9	20.0	-	17.8
20代	88	29.5	37.5	12.5	14.8	12.5	5.7	12.5	27.3	4.5	8.0
30代	90	24.4	32.2	12.2	16.7	6.7	3.3	5.6	8.9	6.7	12.2
40代	117	35.9	28.2	7.7	9.4	12.8	11.1	5.1	0.9	7.7	19.7
50代	112	29.5	13.4	6.3	19.6	7.1	8.9	8.0	-	8.9	24.1
60代	89	48.3	22.5	9.0	10.1	10.1	10.1	10.1	-	4.5	14.6
70代	106	47.2	26.4	14.2	7.5	17.9	19.8	13.2	-	2.8	13.2

(人) (%)

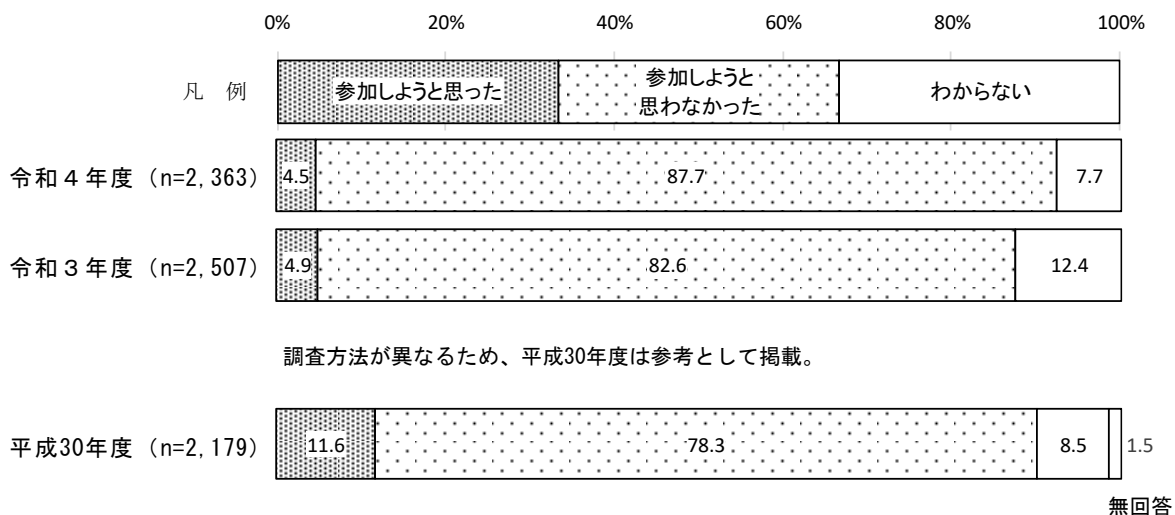


⑩ボランティア活動に参加しなかった人の参加意向

(n=2,363 は直近1年間にボランティア活動に参加しなかった人)

(本編 P.74～)

・「参加しようと思った」は4.5%(前回比0.4ポイント減)。



・「参加しようと思った」を行動者率別にみると、「直近1年間はないが、過去にボランティア活動に参加したことはある」が9.3%で、「今まで全くボランティア活動などには参加したことがない」の2.7%より6.6ポイント高かった。

	n	参加しようと思った (%)	参加しようと思わなかった (%)	わからない (%)
全体	2,363	4.5	87.7	7.7
【行動者率別】				
直近1年間はないが、過去にボランティア活動に参加したことはある	658	9.3	82.4	8.4
今まで全くボランティア活動などには参加したことがない	1,705	2.7	89.8	7.5

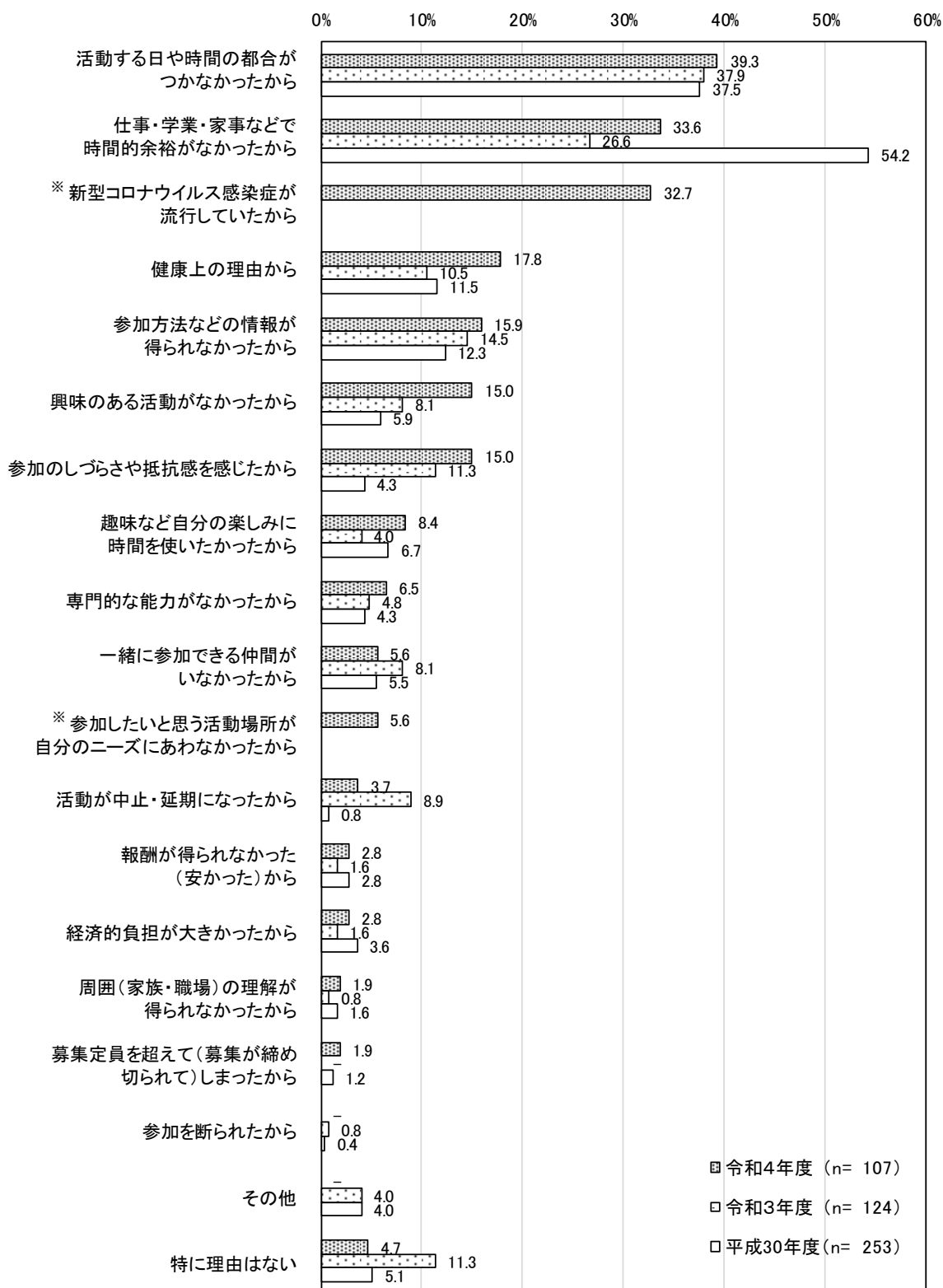
(人) (%)

⑪ ボランティア活動に参加しようと思ったのに参加しなかった理由

(n=107 はボランティア活動への参加意志があったが参加しなかった人)

(本編 P. 78～)

- ・「活動する日や時間の都合がつかなかったから」が最も高く 39.3% (前回比 1.4 ポイント増)。
- ・「仕事・学業・家事などで時間的余裕がなかったから」が 33.6% (前回比 7.0 ポイント増)、「新型コロナウイルス感染症が流行していたから」が 32.7%と続く。

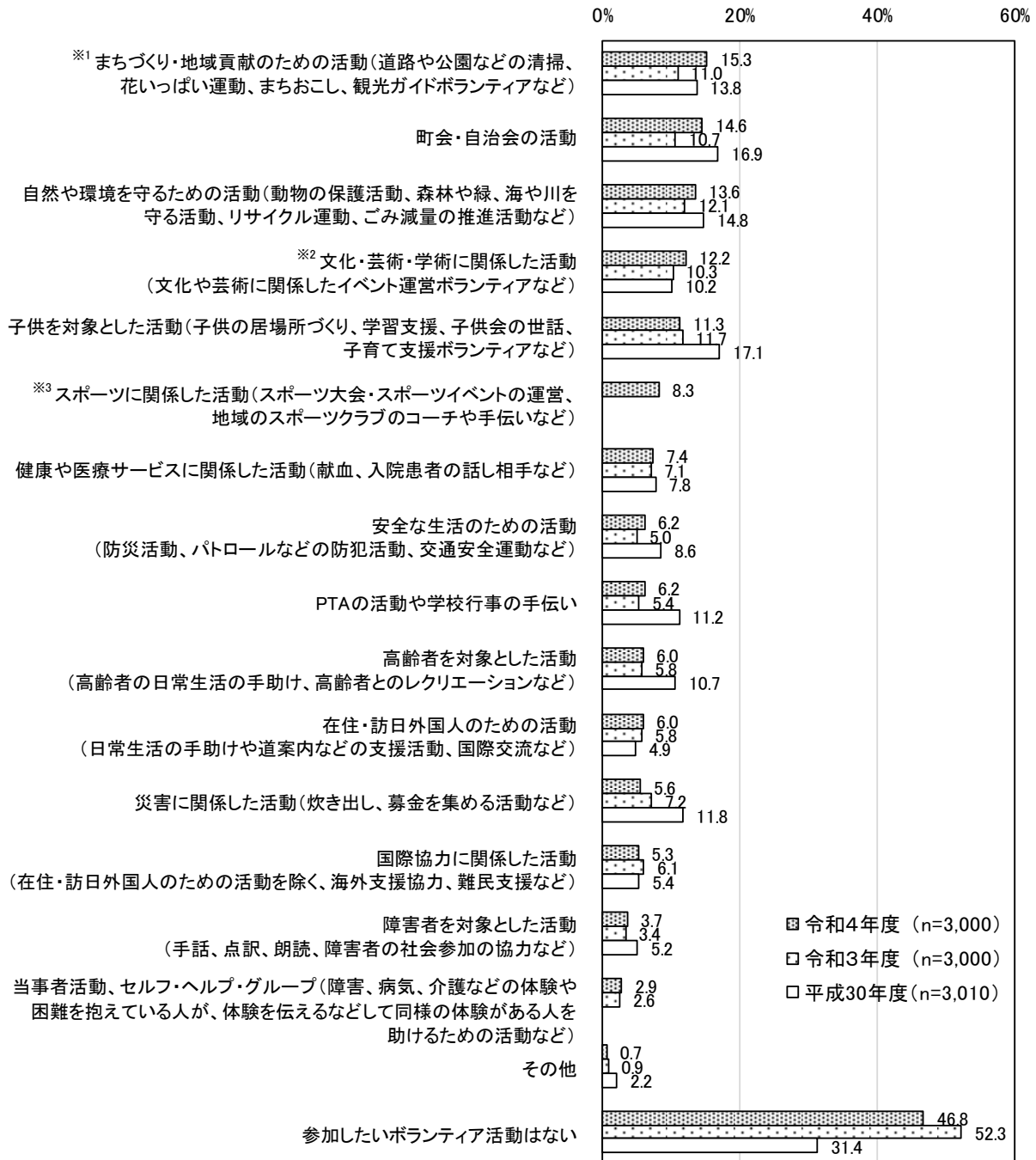


※ 令和4年度の新規選択肢

⑫今後参加したいボランティア活動

(本編 P. 92～)

- ・「まちづくり・地域貢献のための活動」が最も高く 15.3% (前回比 4.3 ポイント増)。
- ・「町会・自治会の活動」が 14.6% (前回比 3.9 ポイント増)、「自然や環境を守るための活動」が 13.6% (前回比 1.5 ポイント増) と続く。
- ・「参加したいボランティア活動はない」は 46.8% (前回比 5.5 ポイント減)。



※1 令和3年度は「まちづくりのための活動(道路や公園などの清掃、花いっぱい運動、まちおこしなど)」

※2 令和3年度は「スポーツ・文化・芸術・学術に関係した活動(東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会関連を除くスポーツ関連のボランティア、地域のスポーツクラブのコーチや手伝い、観光ガイドボランティアなど)」

※3 令和4年度の新規選択肢

- ・性・年代別にみると、「町会・自治会の活動」では、男性70代が31.6%、女性70代が21.7%で、他の年代に比べ高かった。
- ・「子供を対象とした活動」では、男性15～19歳が25.4%で全体の11.3%より14.1ポイント高く、女性15～19歳は30.8%で全体より19.5ポイント高かった。

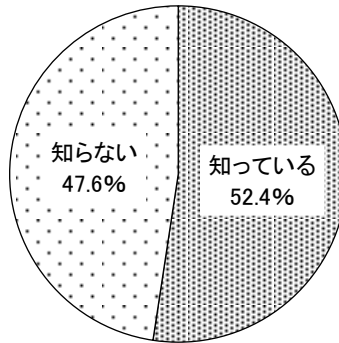
	n	観光ガイドボランティアなど	まちづくり・地域貢献のための活動 (道路や公園などの清掃、花いっぱい運動、まちおこし、)	町会・自治会の活動	自然や環境を守るための活動 (動物の保護活動、森林や緑、海や川を守る活動、リサイクル運動、ごみ減量の推進活動など)	文化・芸術・学術に関係した活動 (文化や芸術に関係したイベント運営ボランティアなど)	子供を対象とした活動 (子供の居場所づくり、学習支援、子供の世話、子育て支援ボランティアなど)	文化・芸術・学術に関係した活動 (文化や芸術に関係したイベント運営ボランティアなど)	スポーツに関係した活動 (スポーツ大会・スポーツイベントの運営、地域のスポーツクラブのコーチや手伝いなど)	健康や医療サービスに関係した活動 (献血、入院患者の話し相手など)	PTAの活動や学校行事の手伝い	安全な生活のための活動 (防災活動、パトロールなどの防犯活動、交通安全運動など)	高齢者を対象とした活動 (高齢者の日常生活の手助け、高齢者とのレクリエーションなど)	在住・訪日外国人のための活動 (日常生活の手助けや道案内などの支援活動、国際交流など)	災害に関係した活動 (炊き出し、募金を集める活動など)	国際協力に関係した活動 (在住・訪日外国人のための活動を除く、海外支援協力、難民支援など)	(手話、点訳、朗読、障害者の社会参加の協力など)	当事者活動、セルフ・ヘルプ・グループ (障害、病気、介護などの体験や困難を抱えている人が、体験を伝えるなどして同様の体験がある人を助けるための活動など)	その他	参加したいボランティア活動はない
全体	3,000	15.3	14.6	13.6	12.2	11.3	8.3	7.4	6.2	6.2	6.0	6.0	5.6	5.3	3.7	2.9	0.7	46.8		
【エリア別】																				
区部 (計)	2,089	14.9	13.6	12.5	12.2	10.7	8.2	7.2	6.1	6.0	5.9	6.4	5.6	6.1	3.5	2.9	0.7	48.3		
センター・コア	607	15.2	15.3	10.5	10.7	9.7	8.4	8.1	5.3	5.3	7.1	8.4	5.9	7.1	3.6	2.3	1.0	47.4		
区部東部・北部	601	12.3	13.6	13.8	11.6	10.8	8.0	6.8	6.5	6.0	4.8	4.2	4.7	4.3	3.7	2.8	0.8	51.4		
区部西部・南部	881	16.5	12.4	13.1	13.6	11.4	8.3	6.9	6.5	6.6	6.0	6.6	5.9	6.7	3.3	3.3	0.5	46.9		
市町村部 (計)	911	16.1	16.8	16.1	12.2	12.5	8.3	7.8	6.3	6.7	6.0	4.9	5.8	3.4	4.3	3.0	0.8	43.4		
多摩東部	366	18.0	13.4	17.5	10.7	13.7	9.8	8.5	7.1	6.0	7.7	6.3	7.1	4.9	4.6	3.0	1.1	42.1		
多摩中央部北	109	8.3	11.9	10.1	13.8	11.0	4.6	5.5	4.6	5.5	7.3	2.8	4.6	1.8	5.5	3.7	-	56.9		
多摩中央部南	388	16.8	21.1	17.0	13.1	12.4	8.5	7.7	6.2	7.7	4.4	4.1	5.2	2.8	3.4	2.3	0.8	39.9		
多摩西部・島しょ	48	14.6	18.8	12.5	12.5	8.3	4.2	8.3	4.2	6.3	4.2	6.3	4.2	-	6.3	6.3	-	50.0		
【性・年代別】																				
男性 (計)	1,529	16.2	16.6	12.4	10.0	10.5	10.4	6.9	6.0	8.3	5.2	5.1	5.8	4.3	3.5	2.6	0.4	48.1		
15～19歳	59	22.0	18.6	18.6	13.6	25.4	16.9	8.5	15.3	10.2	5.1	6.8	8.5	5.1	5.1	5.1	-	32.2		
20代	218	21.6	14.7	14.7	10.1	15.1	14.7	11.0	7.8	7.3	8.3	4.6	7.3	7.3	6.4	2.8	-	47.7		
30代	261	14.2	11.9	9.2	9.2	7.7	8.8	6.5	6.5	5.4	3.4	3.4	5.0	3.1	2.3	1.9	0.4	56.7		
40代	307	13.7	11.7	11.7	10.7	10.4	8.5	9.1	8.1	5.2	3.6	4.6	5.9	4.2	4.2	4.6	0.3	53.7		
50代	283	13.1	17.0	9.9	6.7	8.8	11.0	4.9	5.7	9.2	4.9	6.7	6.7	3.9	4.2	1.4	0.4	49.5		
60代	205	15.1	16.6	15.1	12.7	9.3	10.7	5.4	2.4	9.3	4.4	3.9	4.9	4.4	1.0	2.0	0.5	45.9		
70代	196	20.4	31.6	13.8	10.7	8.7	7.7	3.6	1.5	15.3	7.7	7.1	3.6	2.6	2.0	2.0	1.0	33.7		
女性 (計)	1,454	14.5	12.5	15.1	14.5	12.2	6.1	8.0	6.3	4.1	6.9	6.7	5.5	6.3	3.9	3.2	1.1	45.3		
15～19歳	65	26.2	15.4	18.5	27.7	30.8	20.0	10.8	18.5	9.2	7.7	15.4	12.3	16.9	9.2	9.2	-	29.2		
20代	198	19.2	7.6	16.7	20.7	17.7	9.1	9.1	7.6	3.5	7.1	10.1	7.1	9.1	4.5	5.1	1.0	44.4		
30代	250	11.6	7.2	12.4	11.2	10.8	2.4	6.4	6.8	1.6	3.2	5.2	4.0	6.0	1.2	1.6	0.4	52.0		
40代	282	9.2	7.4	14.9	14.9	12.4	4.3	6.4	10.3	2.8	4.6	5.7	7.1	6.4	5.3	2.8	1.1	46.8		
50代	262	16.4	14.9	16.4	11.1	7.6	4.6	9.2	5.0	5.0	6.1	5.3	4.2	4.6	4.2	2.7	0.8	49.6		
60代	190	12.1	17.9	12.1	12.1	10.5	5.8	11.1	1.6	6.8	10.5	6.3	3.7	4.7	2.1	4.2	1.6	41.6		
70代	207	16.9	21.7	16.9	14.5	9.7	7.7	5.8	1.0	4.3	11.6	6.3	4.8	4.3	4.3	1.9	2.4	39.1		

(人) (%)

⑬東京2020大会におけるボランティアの認知

(本編 P. 99～)

- ・「知っている」が52.4%。
- ・「知らない」が47.6%。



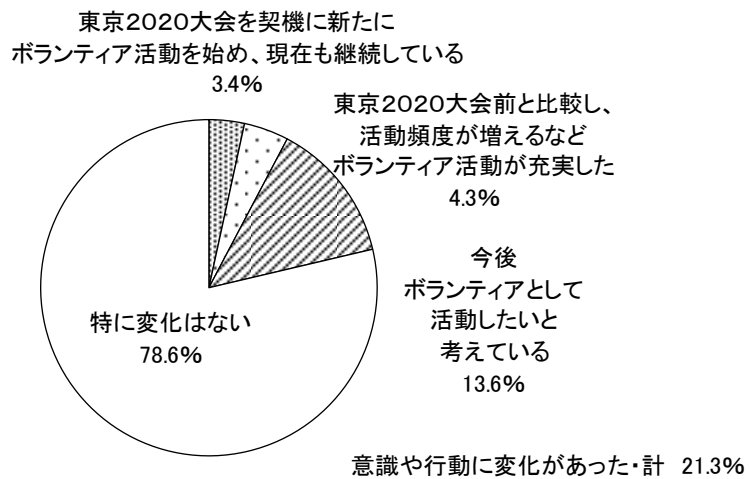
n=3,000

⑭東京2020大会でボランティアが活躍したことの影響

(n=1,571は東京2020大会でボランティアが活躍したことを知っている人)

(本編 P. 102～)

- ・『意識や行動に変化があった・計』は21.3%。
- ・「特に変化はない」は78.6%。



n=1,571

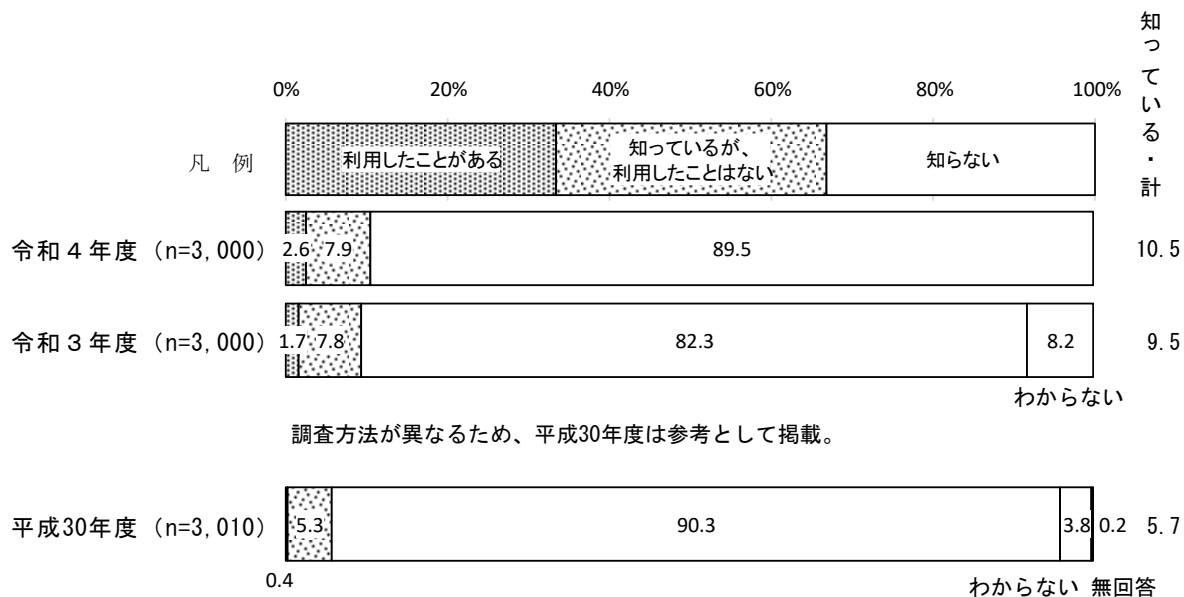
(注) 『意識や行動に変化があった・計』は  
 「東京2020大会を契機に新たにボランティア活動を始め、現在も継続している」  
 「東京2020大会前と比較し、活動頻度が増えるなどボランティア活動が充実した」  
 「今後ボランティアとして活動したいと考えている」の合計

## 2 東京ボランティア・市民活動センターや「ボラ市民ウェブ」について

### ①東京ボランティア・市民活動センターの認知度及び利用経験

(本編 P. 105～)

・『知っている・計』は10.5% (前回比1.0ポイント増)。

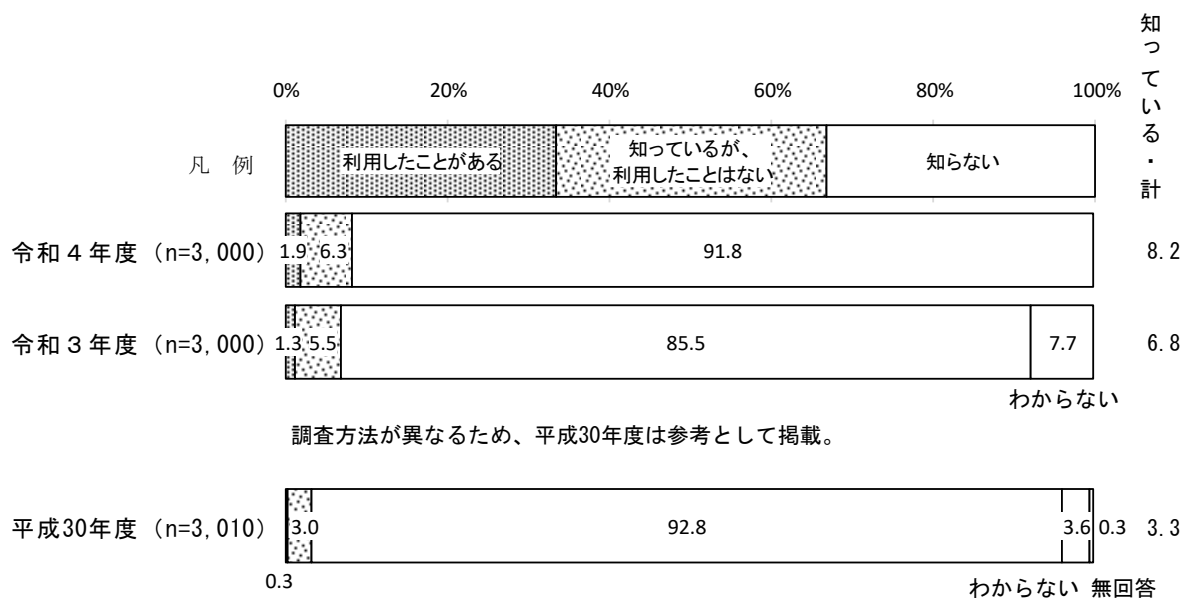


(注) 『知っている・計』は「利用したことがある」「知っているが、利用したことはない」の合計

### ②ウェブサイト「ボラ市民ウェブ」の認知度及び利用経験

(本編 P. 105～)

・『知っている・計』は8.2% (前回比1.4ポイント増)。

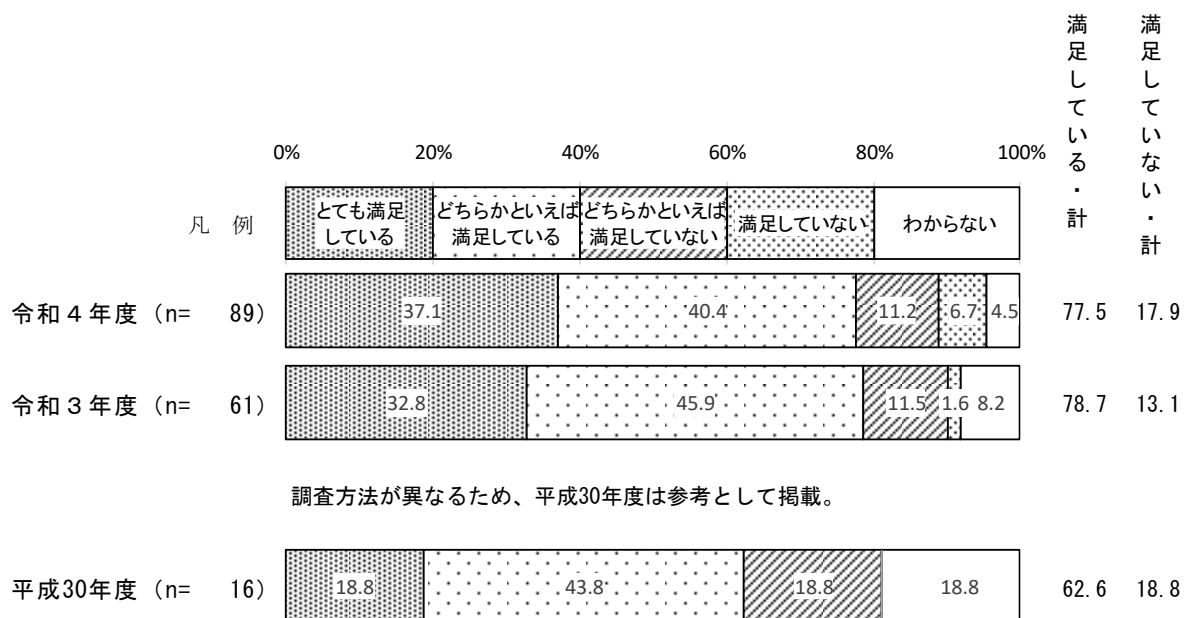


### ③東京ボランティア・市民活動センターもしくは「ボラ市民ウェブ」の満足度

(n=89 は東京ボランティア・市民活動センターまたは「ボラ市民ウェブ」の利用経験がある人)

(本編 P.111～)

- ・「とても満足している」は 37.1% (前回比 4.3 ポイント増)。
- ・『満足している・計』は 77.5% (前回比 1.2 ポイント減)。
- ・『満足していない・計』は 17.9% (前回比 4.8 ポイント増)。

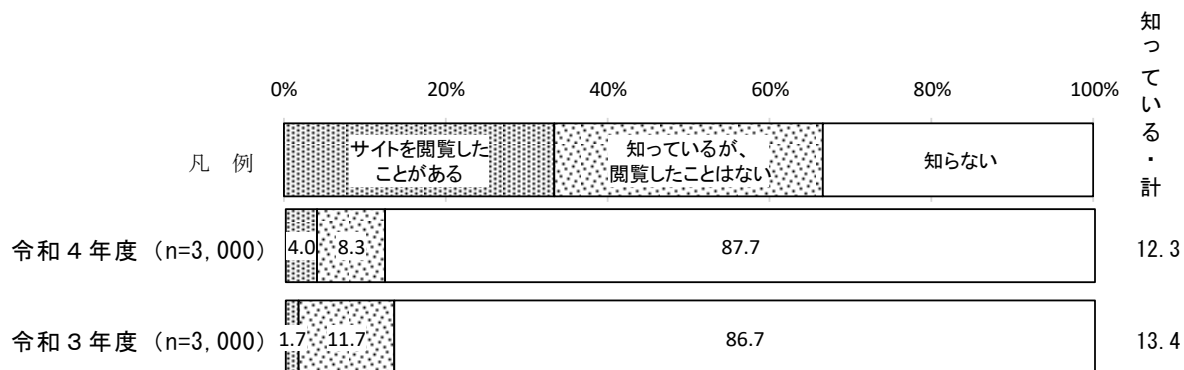


### 3 東京都のボランティア活動推進に関する施策について

#### ①「東京ボランティアレガシーネットワーク」の認知度及び訪問経験

(本編 P.117～)

- ・「サイトを閲覧したことがある」は4.0%（前回比2.3ポイント増）。
- ・『知っている・計』は12.3%（前回比1.1ポイント減）。
- ・「知らない」は87.7%（前回比1.0ポイント増）。



(注) 『知っている・計』は「サイトを閲覧したことがある」「知っているが、閲覧したことはない」の合計



## 4 寄附について

### ①寄附の経験

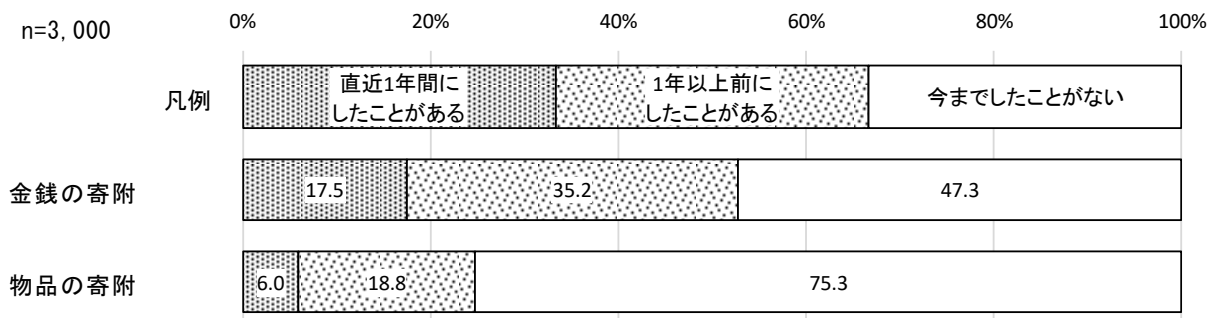
(本編 P.120～)

#### <金銭の寄付>

- ・「直近1年間にしたことがある」は17.5%。
- ・「1年以上前にしたことがある」は35.2%。
- ・「今までしたことがない」は47.3%。

#### <物品の寄付>

- ・「直近1年間にしたことがある」は6.0%。
- ・「1年以上前にしたことがある」は18.8%。
- ・「今までしたことがない」は75.3%。

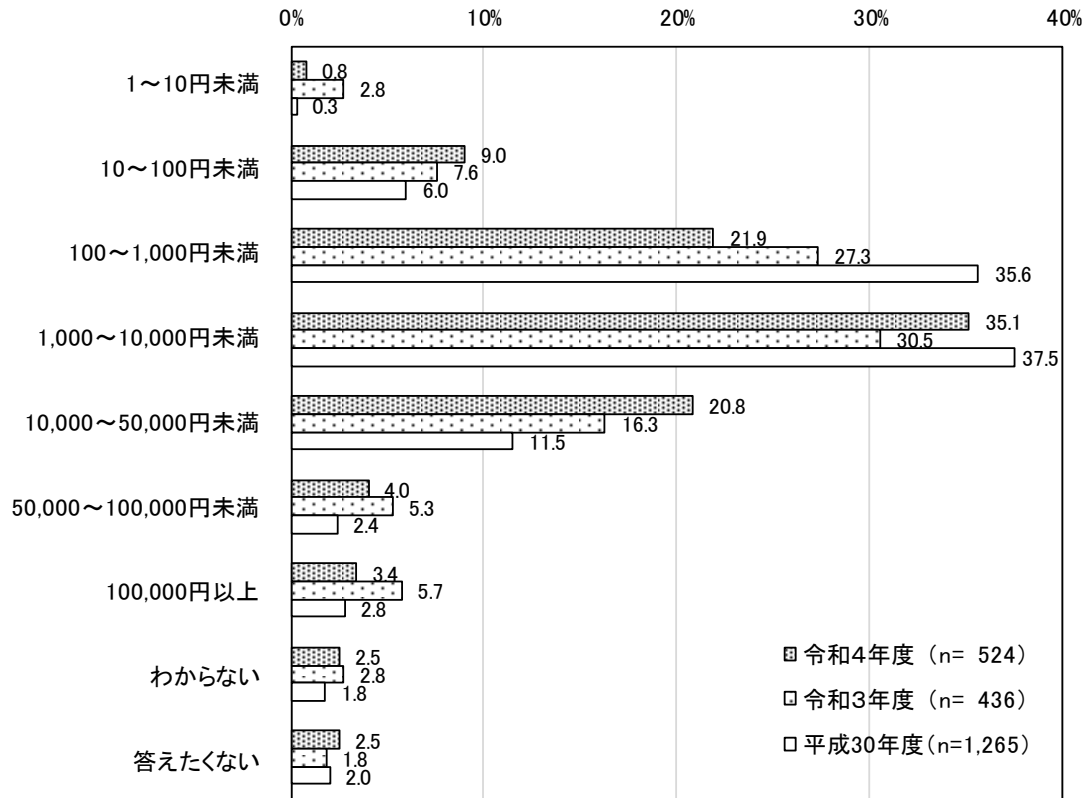


②寄附の金額

(n=524 は直近1年間で金銭の寄附をした人)

(本編 P.133～)

- ・「1,000～10,000円未満」が最も高く35.1%（前回比4.6ポイント増）。
- ・「10,000～50,000円未満」は20.8%（前回比4.5ポイント増）。

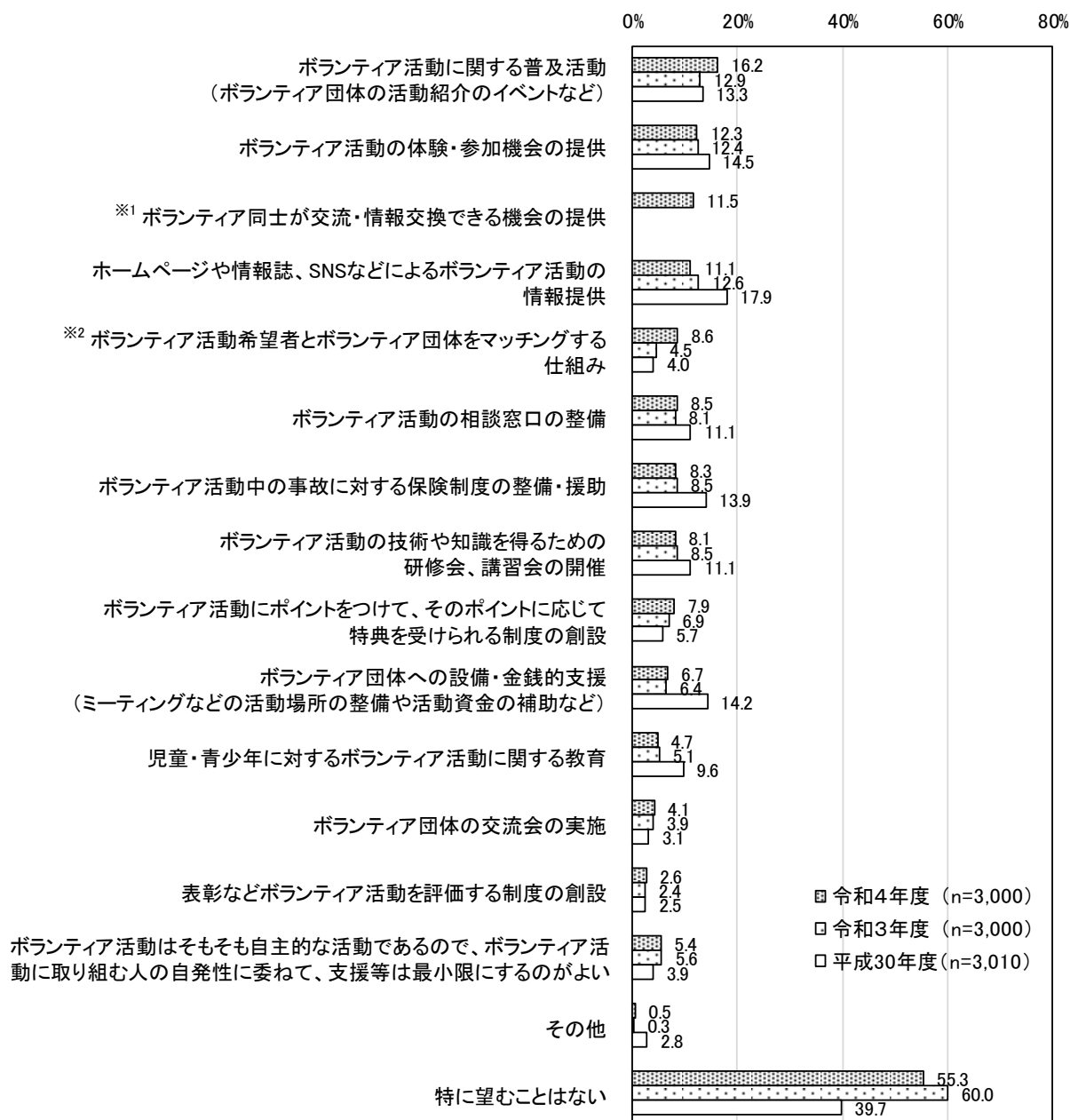


## 5 ボランティア活動への参加のための支援について

### ①ボランティア活動参加に関して望む支援

(本編 P.137～)

- ・「ボランティア活動に関する普及活動」が最も高く16.2%（前回比3.3ポイント増）。
- ・「ボランティア活動の体験・参加機会の提供」が12.3%（前回比0.1ポイント減）、「ボランティア同士が交流・情報交換できる機会の提供」が11.5%と続く。
- ・「特に望むことはない」は55.3%（前回比4.7ポイント減）。



※1 令和4年度の新規選択肢

※2 令和3年度は「ボランティア活動の希望者の登録制によるボランティアを募集する団体への紹介」

# 団体調査

## 調査実施の概要

### 1 調査目的

東京都がボランティア活動等を推進する中で、各種団体におけるボランティア活動に関する取組状況等についての把握を行う。

### 2 調査項目

#### 【企業、NPO法人、大学、中学高校】

(1) ボランティア活動について

#### 【町会自治会】

(1) 団体の活動について

(2) 他の団体との連携について

(3) その他の活動などについて

### 3 調査設計

- (1) 調査対象：東京都の区域内に事務所又は事業所を有する法人又はその他の団体
- (2) 対象者数：1,012団体（企業800、NPO法人70、大学30、中学高校50、町会自治会62）
- (3) 調査方法：郵送配付、郵送またはWebページ上での回答
- (4) 調査期間：令和4年11月22日～令和5年1月6日

### 4 回収結果

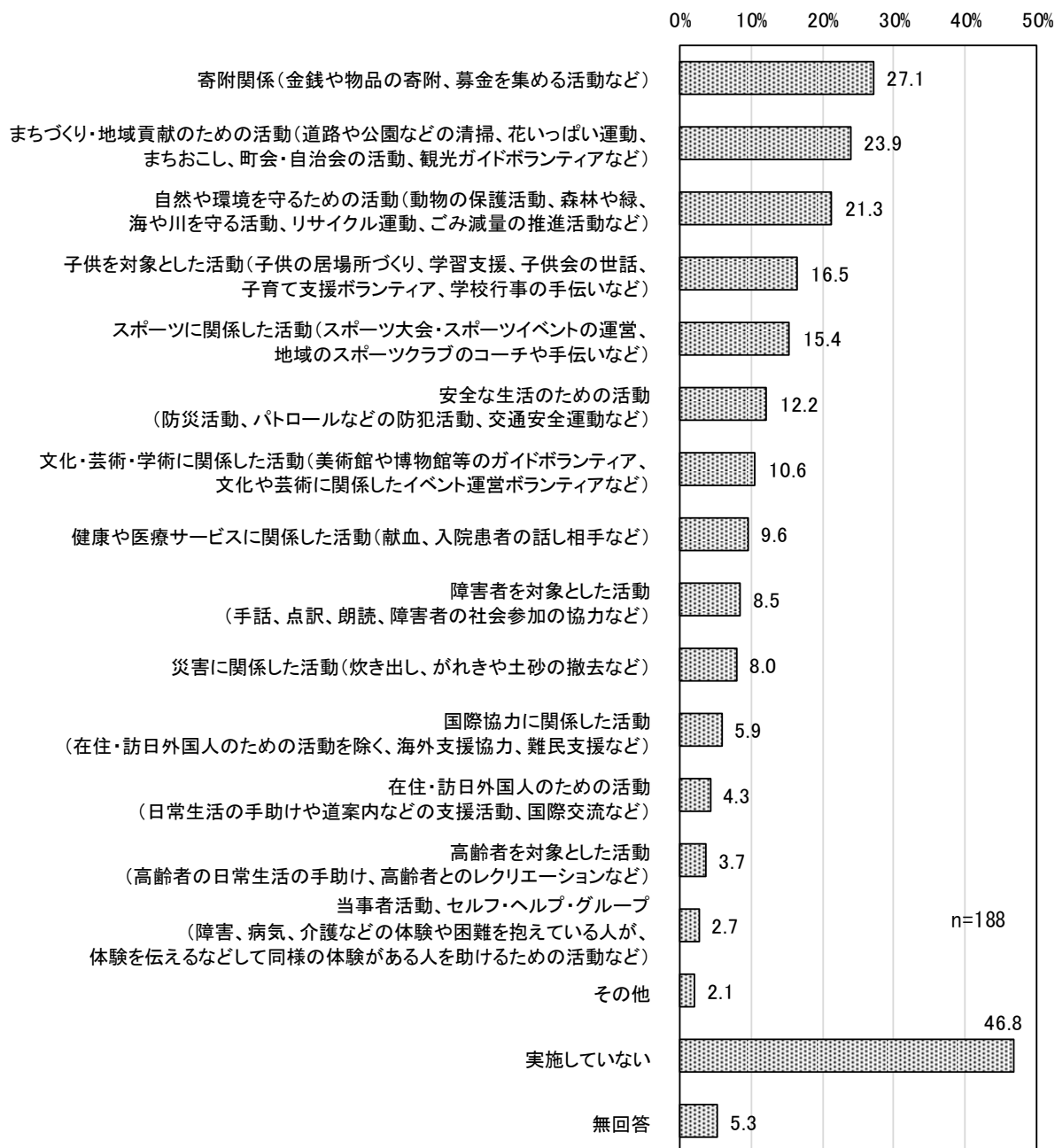
- (1) 回収数：336団体（企業188、NPO法人34、大学25、中学高校37、町会自治会52）
- (2) 回収率：33.2%（企業23.5%、NPO法人48.6%、大学83.3%、中学高校74.0%、町会自治会83.9%）

# 1 【企業】 ボランティア活動について

## ①実施しているボランティア活動

(本編 P. 143)

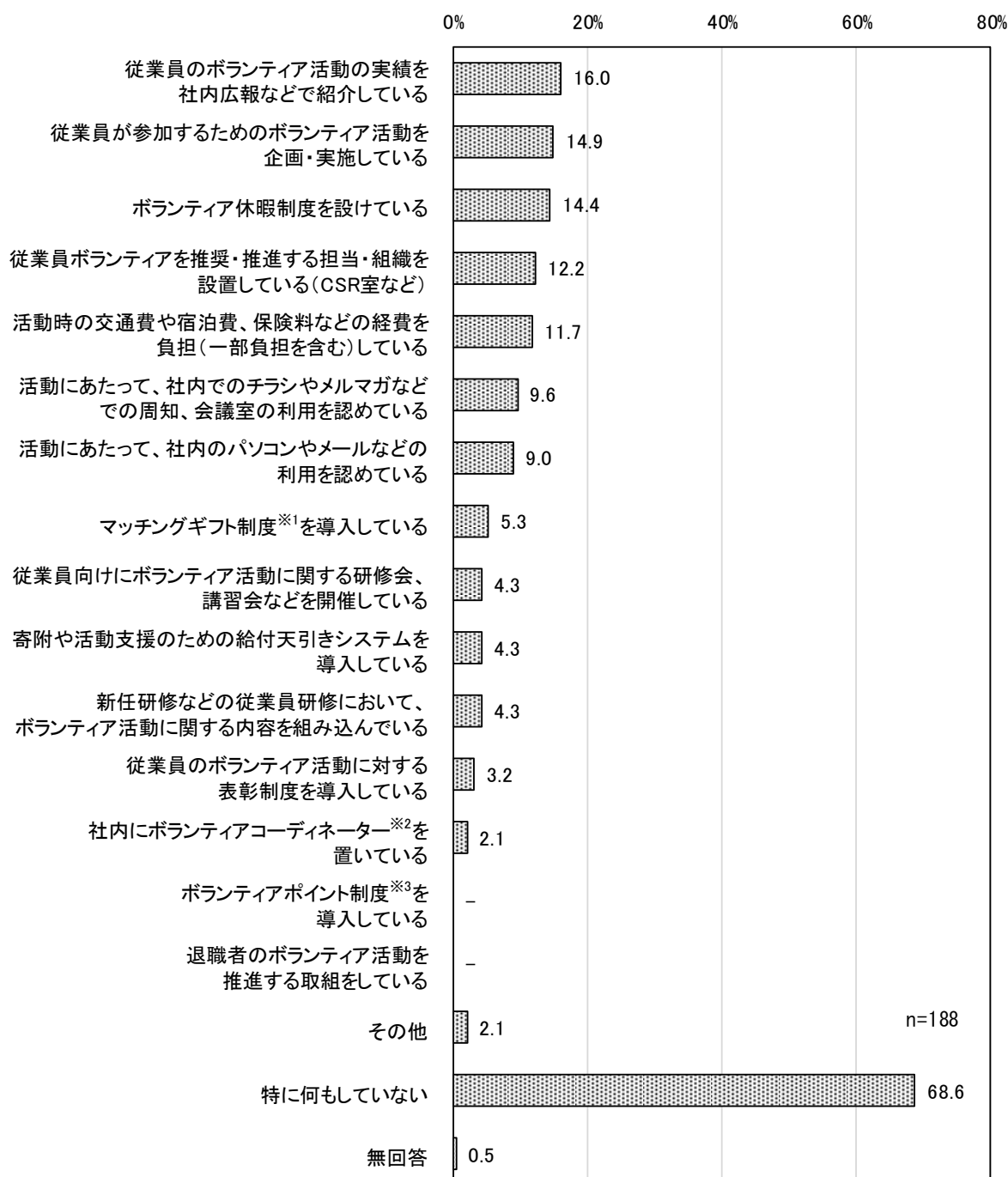
- ・「寄附関係」が最も高く 27.1%。
- ・「まちづくり・地域貢献のための活動」が 23.9%、「自然や環境を守るための活動」が 21.3%と続く。
- ・「実施していない」は 46.8%。



②ボランティア活動の推奨・推進のためにやっているもの

(本編 P. 144)

- ・「従業員のボランティア活動の実績を社内広報などで紹介している」が最も高く 16.0%。
- ・「従業員が参加するためのボランティア活動を企画・実施している」が 14.9%、「ボランティア休暇制度を設けている」が 14.4%と続く。
- ・「特に何もしていない」は 68.6%。



※1 マッチングギフト制度：従業員による寄附などに、集まった金額の一定比率を上乗せして寄附する制度

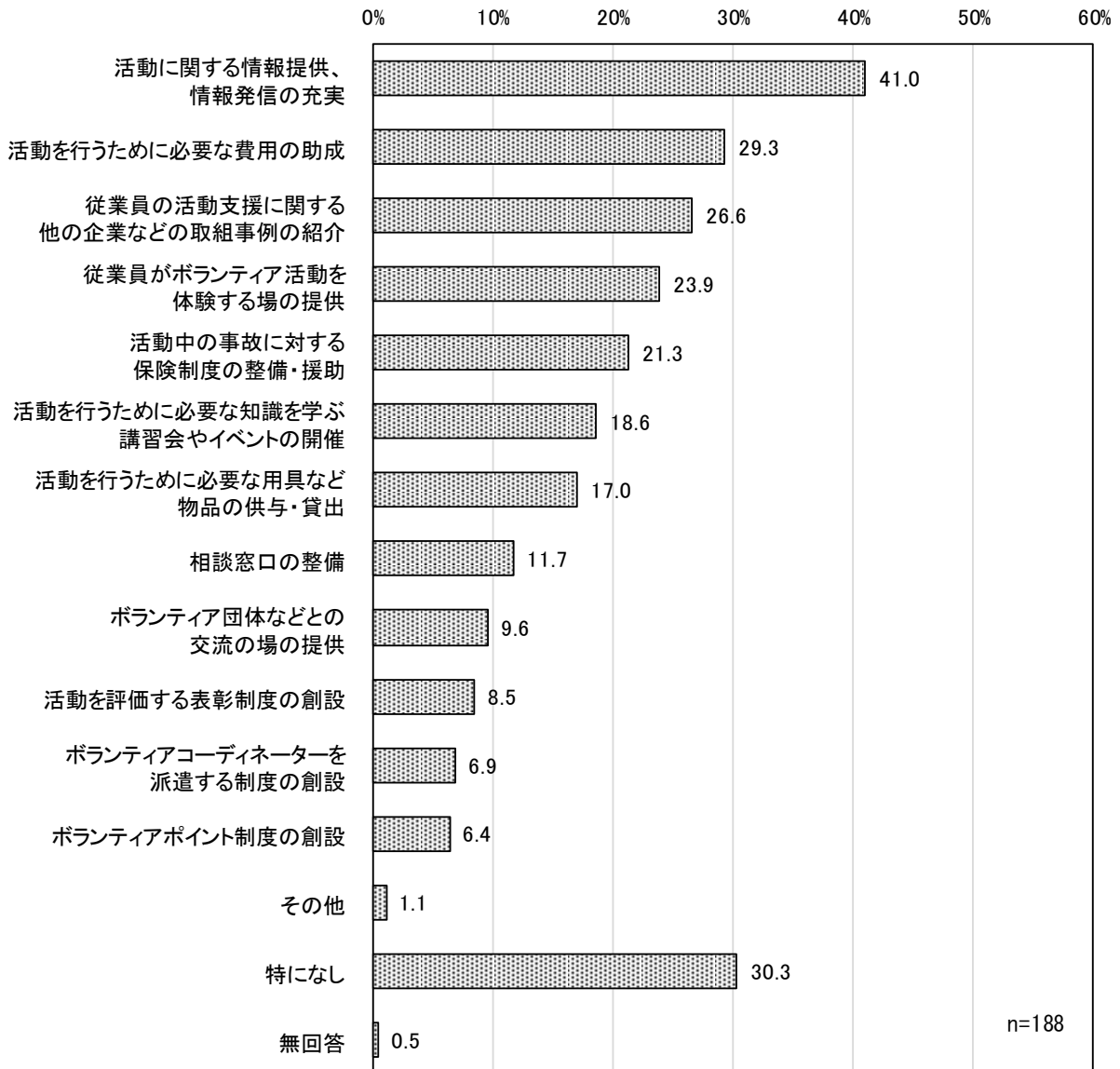
※2 ボランティアコーディネーター：ボランティア活動について、活動する側と受け入れ側とを調整する人材

※3 ボランティアポイント制度：ボランティア活動にポイントをつけて、そのポイントに応じた特典を受けられる制度

### ③ ボランティア活動に関して望む支援

(本編 P. 159)

- ・「活動に関する情報提供、情報発信の充実」が最も高く 41.0%。
- ・「活動を行うために必要な費用の助成」が 29.3%、「従業員の活動支援に関する他の企業などの取組事例の紹介」が 26.6%と続く。
- ・「特になし」は 30.3%。

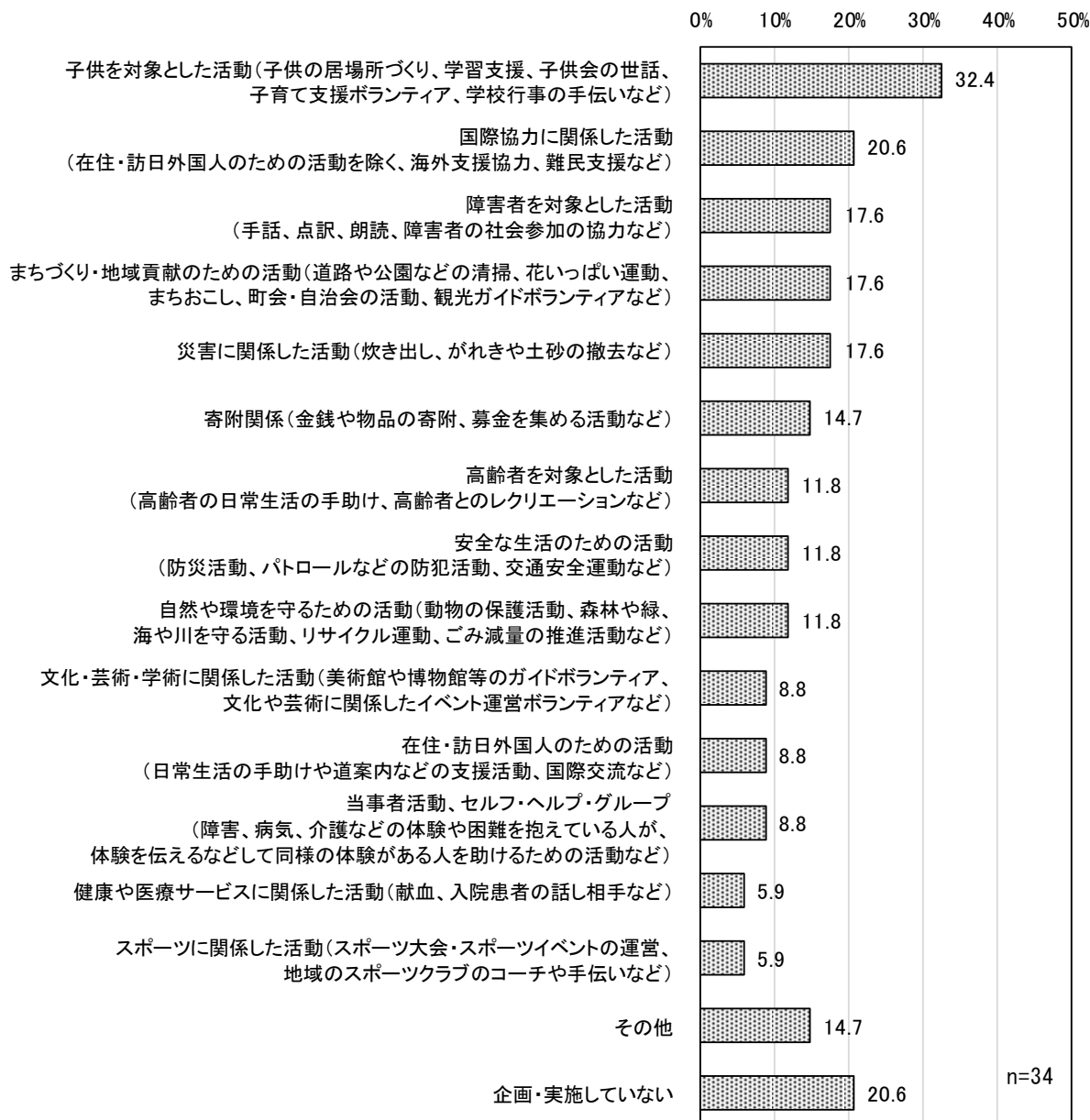


## 2 【NPO】 ボランティア活動について

### ①企画・実施しているボランティア活動

(本編 P. 165)

- ・「子供を対象とした活動」が最も高く 32.4%。
- ・「企画・実施していない」は 20.6%。



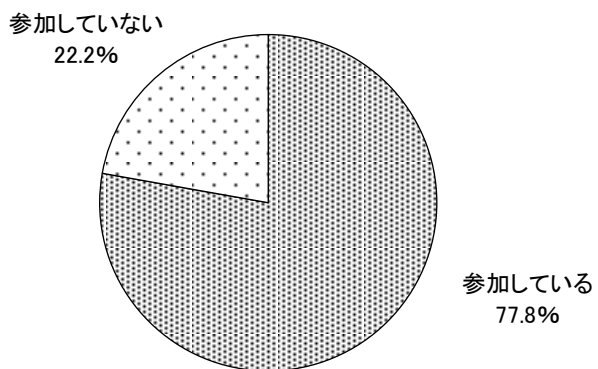


②ボランティア参加の有無

(n=27 は企画・実施しているボランティア活動がある団体)

(本編 P.168)

- ・「参加している」が77.8%。
- ・「参加していない」が22.2%。



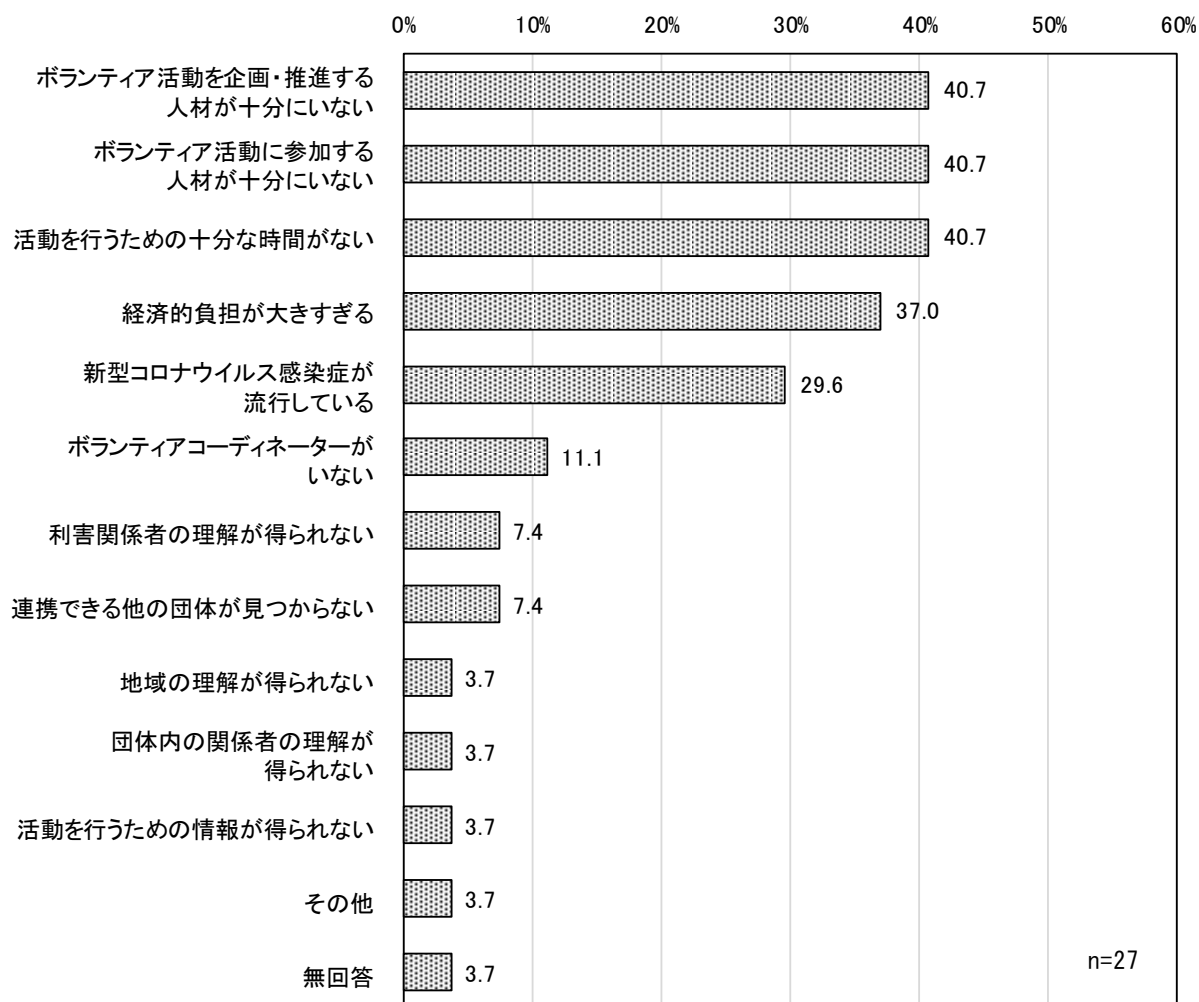
n=27

### ③ボランティア活動を推進するにあたっての課題

(n=27 は企画・実施しているボランティア活動がある団体)

(本編 P.177)

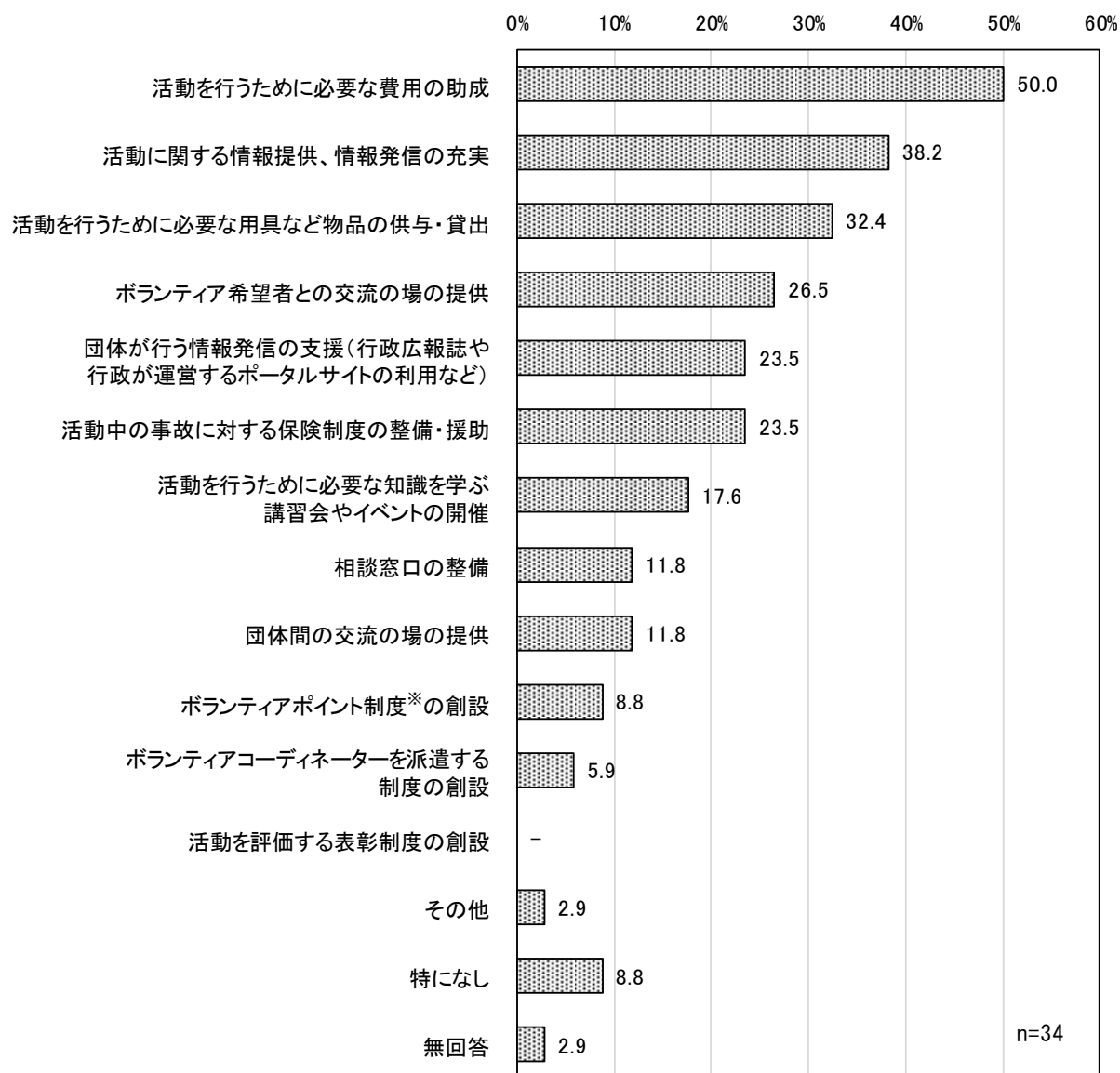
- ・「ボランティア活動を企画・推進する人材が十分にいない」「ボランティア活動に参加する人材が十分にいない」「活動を行うための十分な時間がない」がいずれも 40.7%。



④ボランティア活動に関して望む支援

(本編 P. 179)

- ・「活動を行うために必要な費用の助成」が最も高く 50.0%。
- ・「活動に関する情報提供、情報発信の充実」が 38.2%、「活動を行うために必要な用具など物品の供与・貸出」が 32.4%と続く。



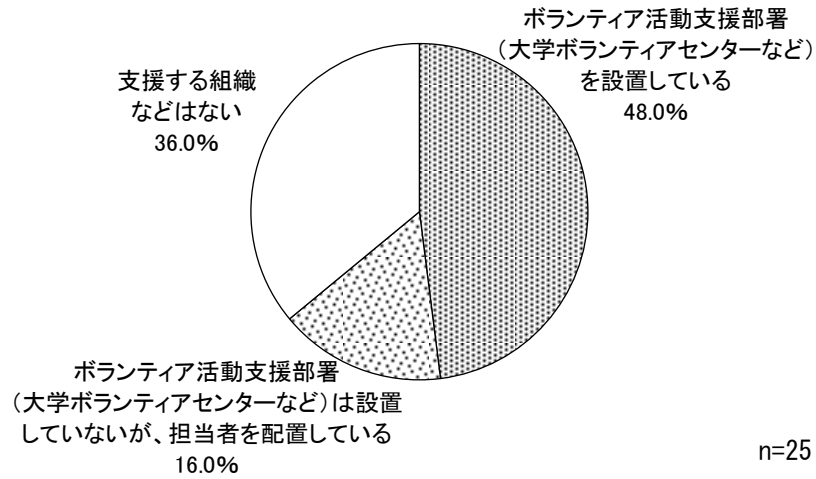
※ ボランティアポイント制度：ボランティア活動にポイントをつけて、そのポイントに応じた特典を受けられる制度

### 3 【大学】 ボランティア活動について

#### ①学生のボランティア活動の支援組織の有無

(本編 P. 185)

- ・「ボランティア活動支援部署を設置している」が 48.0%。
- ・「支援する組織などはない」は 36.0%。

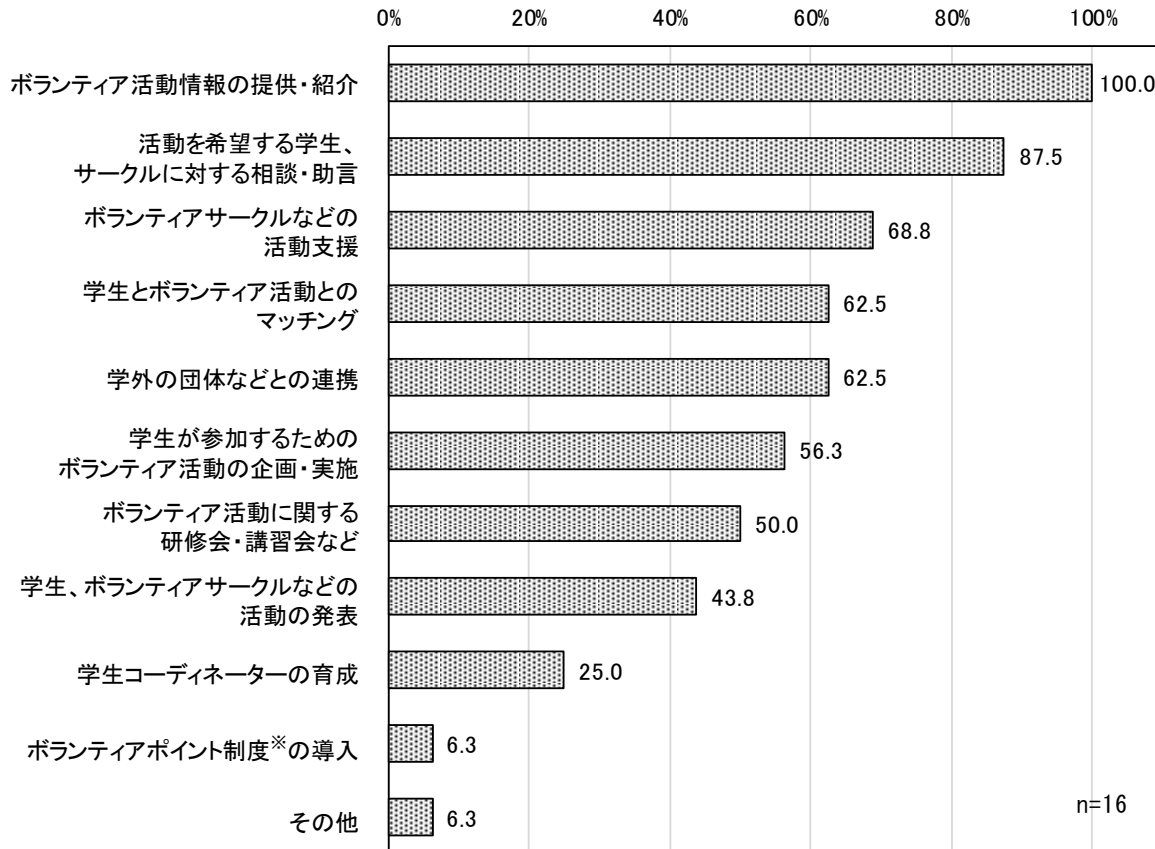


②ボランティア活動支援部署などで行っている取組

(n=16 はボランティア活動支援部署の設置や担当者の配置をしている大学)

(本編 P. 189)

- ・「ボランティア活動情報の提供・紹介」が最も高く 100.0%。
- ・「活動を希望する学生、サークルに対する相談・助言」が 87.5%、「ボランティアサークルなどの活動支援」が 68.8%と続く。



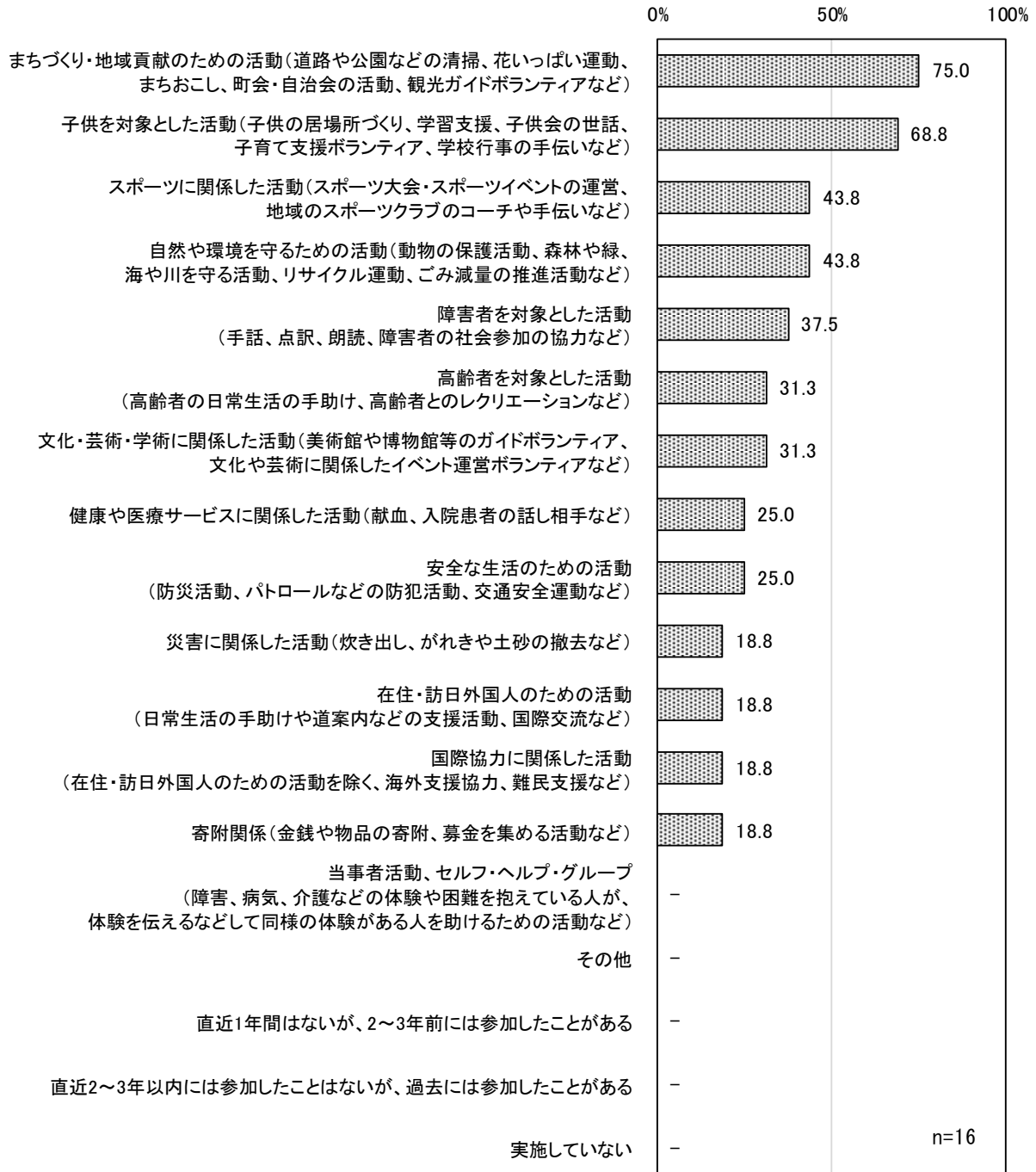
※ ボランティアポイント制度：ボランティア活動にポイントをつけて、そのポイントに応じた特典を受けられる制度

### ③学生が参加したボランティア活動

(n=16 はボランティア活動支援部署の設置や担当者の配置をしている大学)

(本編 P.191)

- ・「まちづくり・地域貢献のための活動」が最も高く 75.0%。
- ・「子供を対象とした活動」が 68.8%。

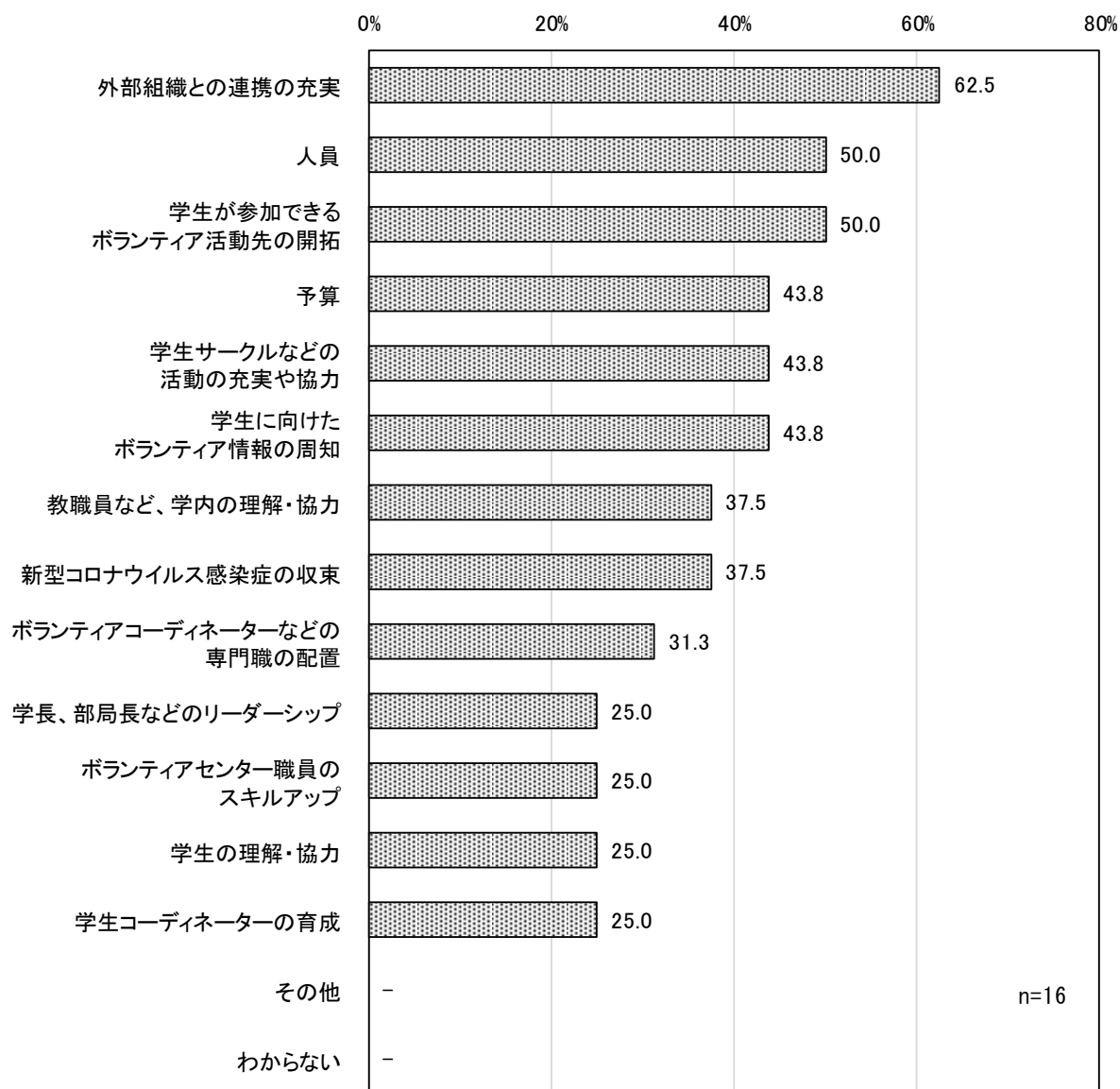


#### ④学内ボランティア活動を充実させていくための課題

(n=16 はボランティア活動支援部署の設置や担当者の配置をしている大学)

(本編 P.195)

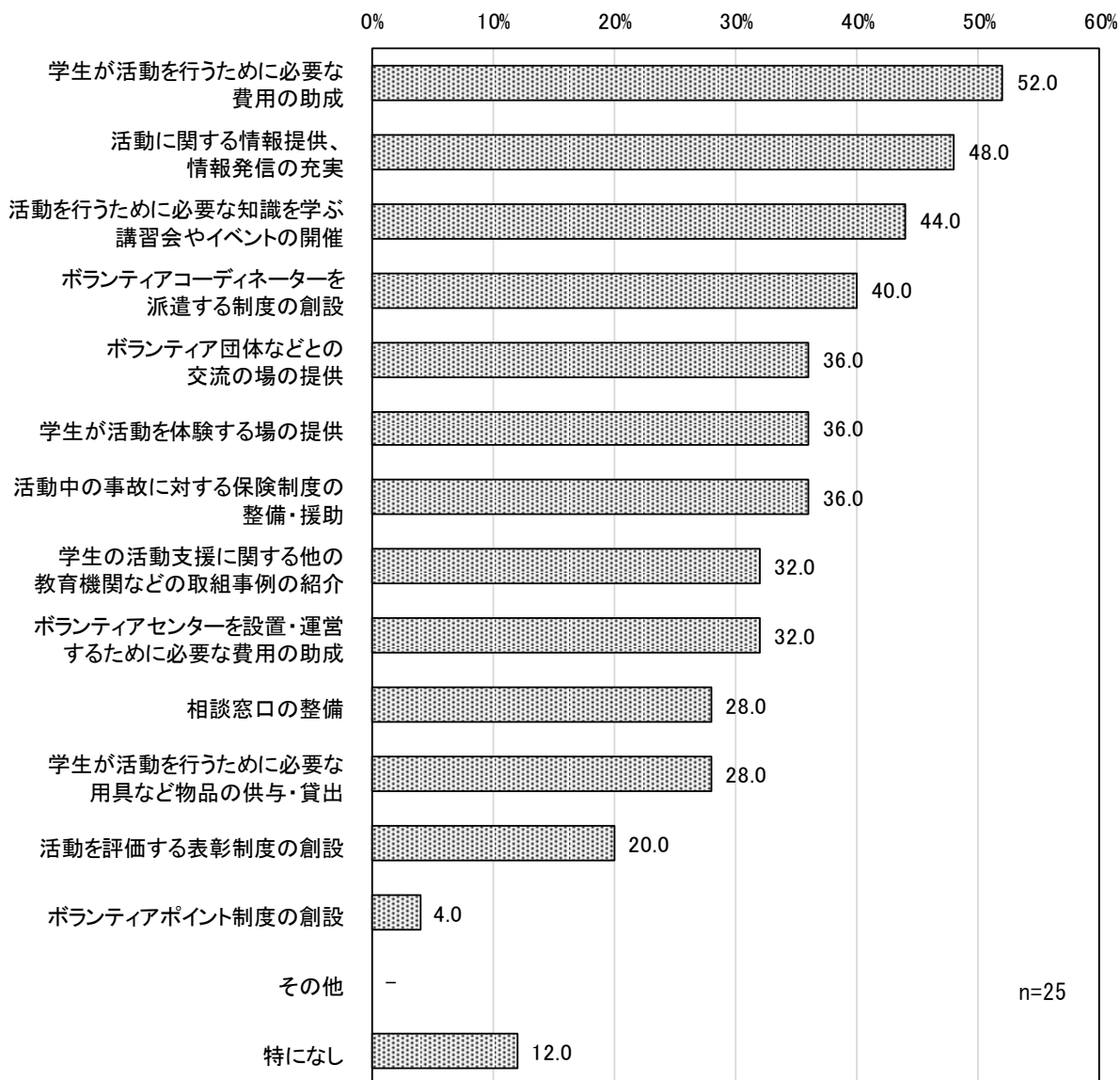
- ・「外部組織との連携の充実」が最も高く 62.5%。
- ・「人員」と「学生が参加できるボランティア活動先の開拓」がいずれも 50.0%。



⑤ボランティア活動に関して望む支援

(本編 P. 205)

- ・「学生が活動を行うために必要な費用の助成」が最も高く52.0%。
- ・「活動に関する情報提供、情報発信の充実」が48.0%、「活動を行うために必要な知識を学ぶ講習会やイベントの開催」が44.0%と続く。



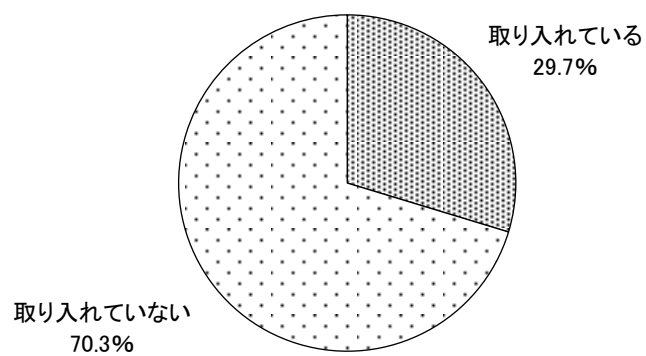


#### 4 【中学高校】 ボランティア活動について

##### ①授業でのボランティア活動の取り入れ状況

(本編 P. 209)

- ・「取り入れている」が 29.7%。
- ・「取り入っていない」が 70.3%。



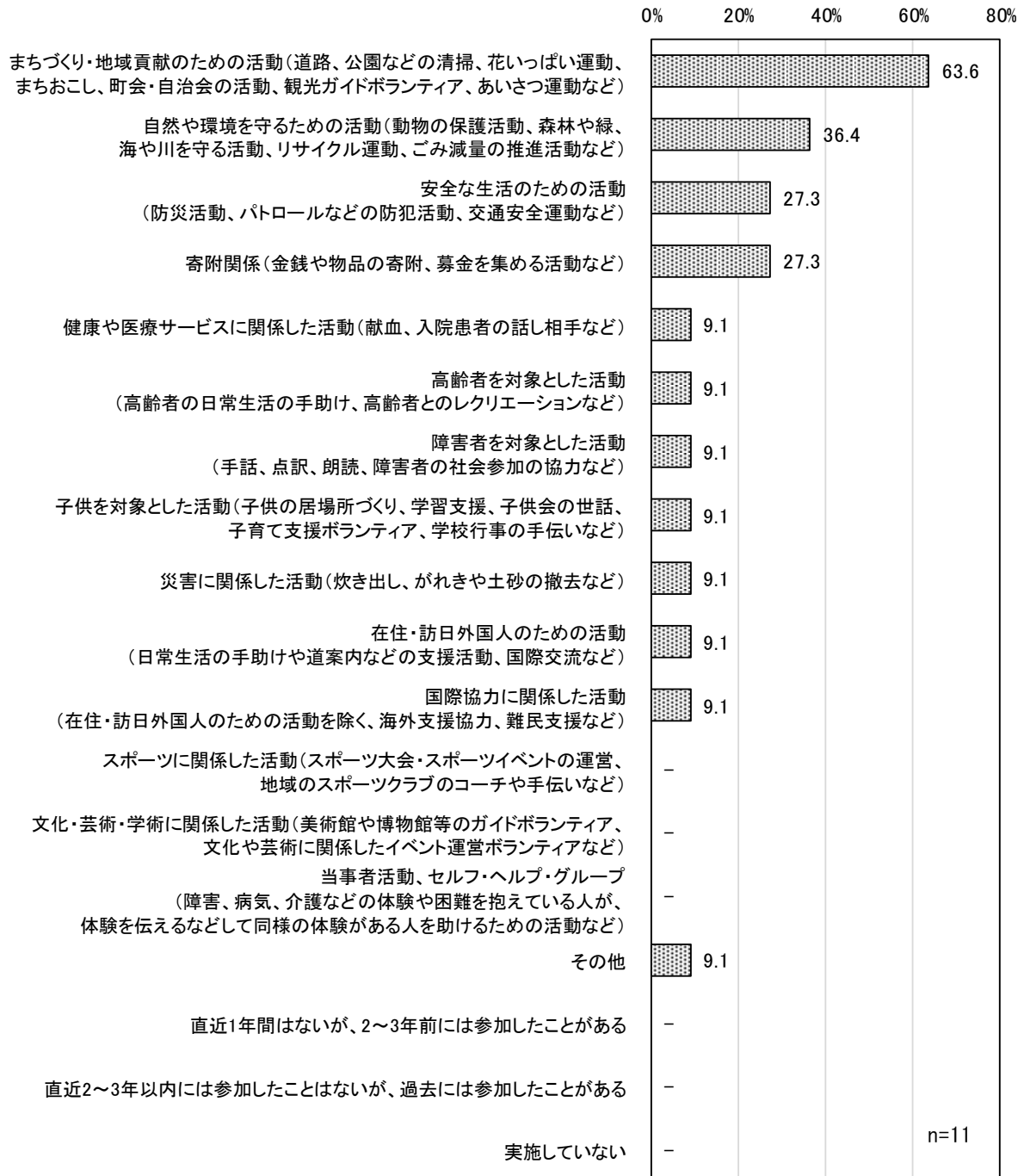
n=37

## ②授業で生徒が参加したボランティア活動

(n=11 は授業にボランティア活動を取り入れている学校)

(本編 P. 212)

- ・「まちづくり・地域貢献のための活動」が最も高く 63.6%。
- ・「自然や環境を守るための活動」が 36.4%。

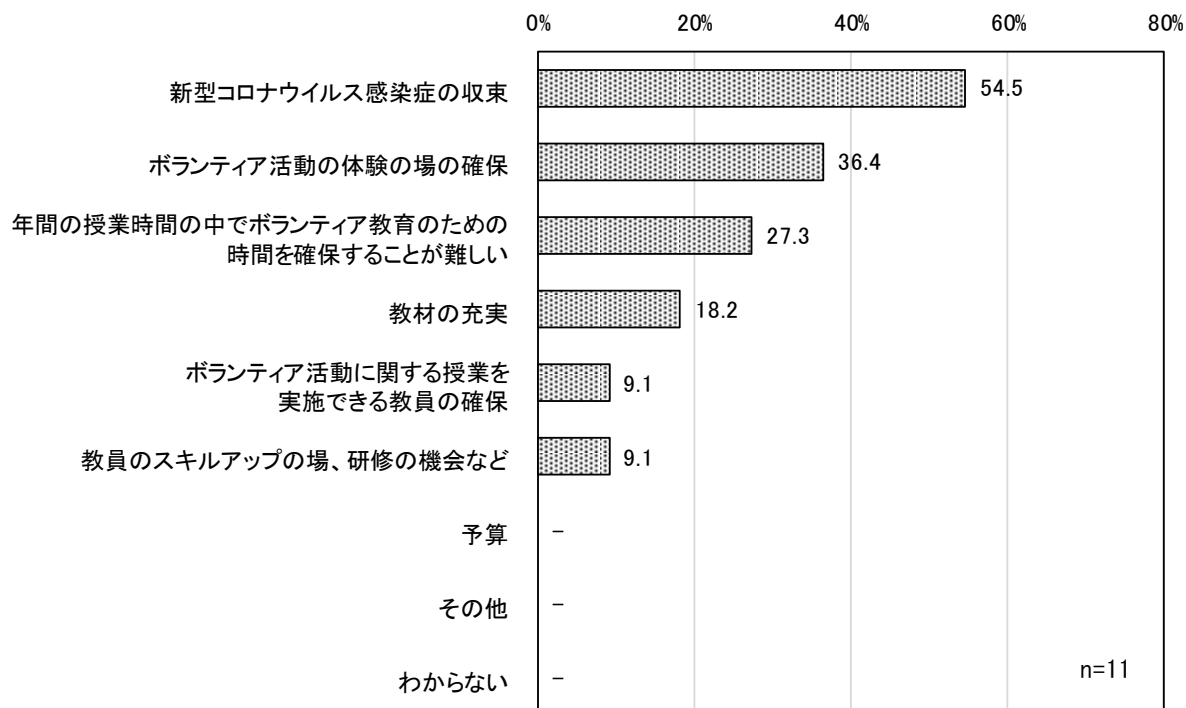


### ③授業でボランティア活動を取り入れるための課題

(n=11 は授業にボランティア活動を取り入れている学校)

(本編 P. 213)

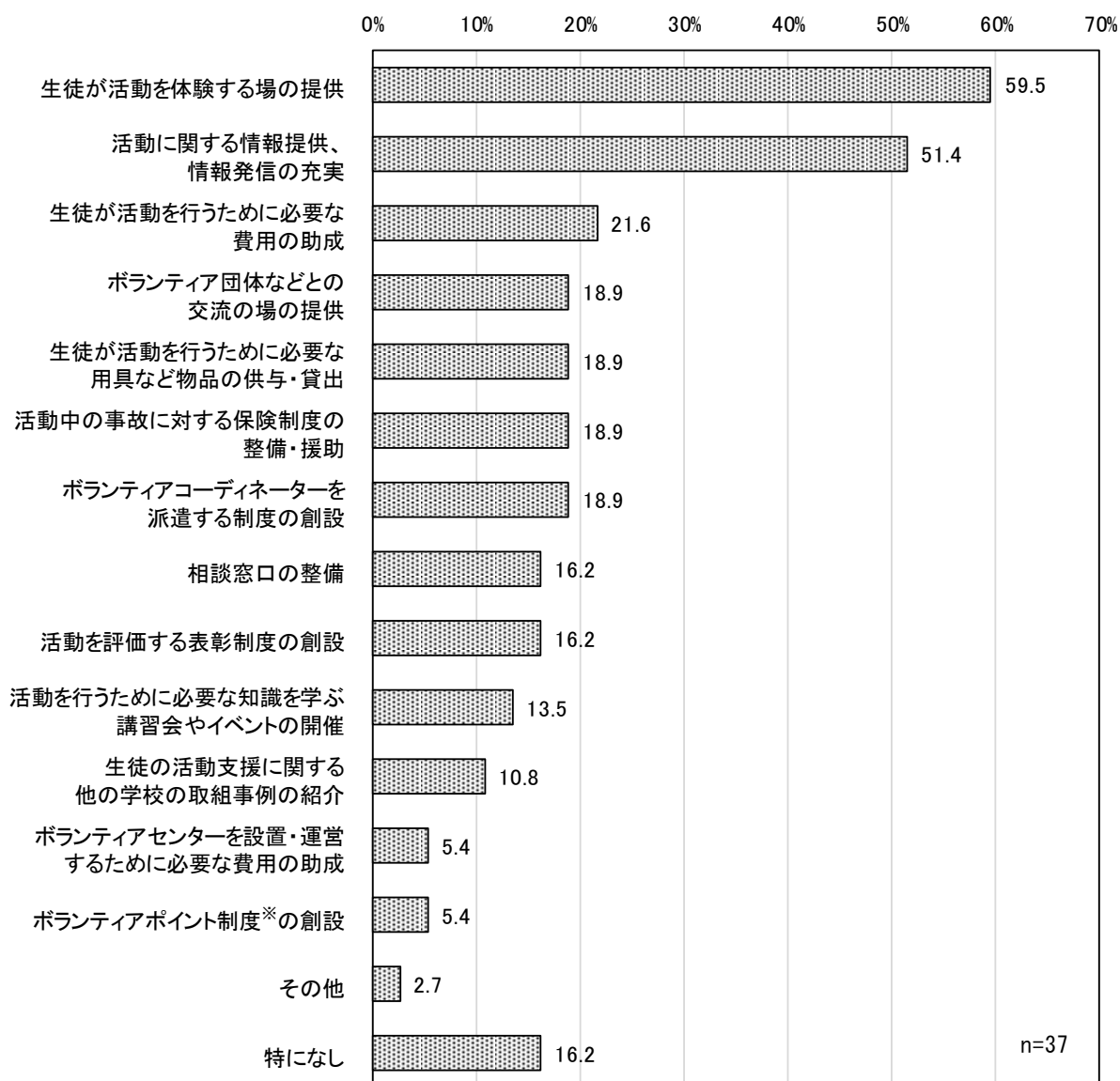
- ・「新型コロナウイルス感染症の収束」が最も高く 54.5%。
- ・「ボランティア活動の体験の場の確保」が 36.4%、「年間の授業時間の中でボランティア教育のための時間を確保することが難しい」が 27.3%と続く。



#### ④ボランティア活動に関して望む支援

(本編 P. 223)

- ・「生徒が活動を体験する場の提供」が最も高く 59.5%。
- ・「活動に関する情報提供、情報発信の充実」が 51.4%、「生徒が活動を行うために必要な費用の助成」が 21.6%と続く。



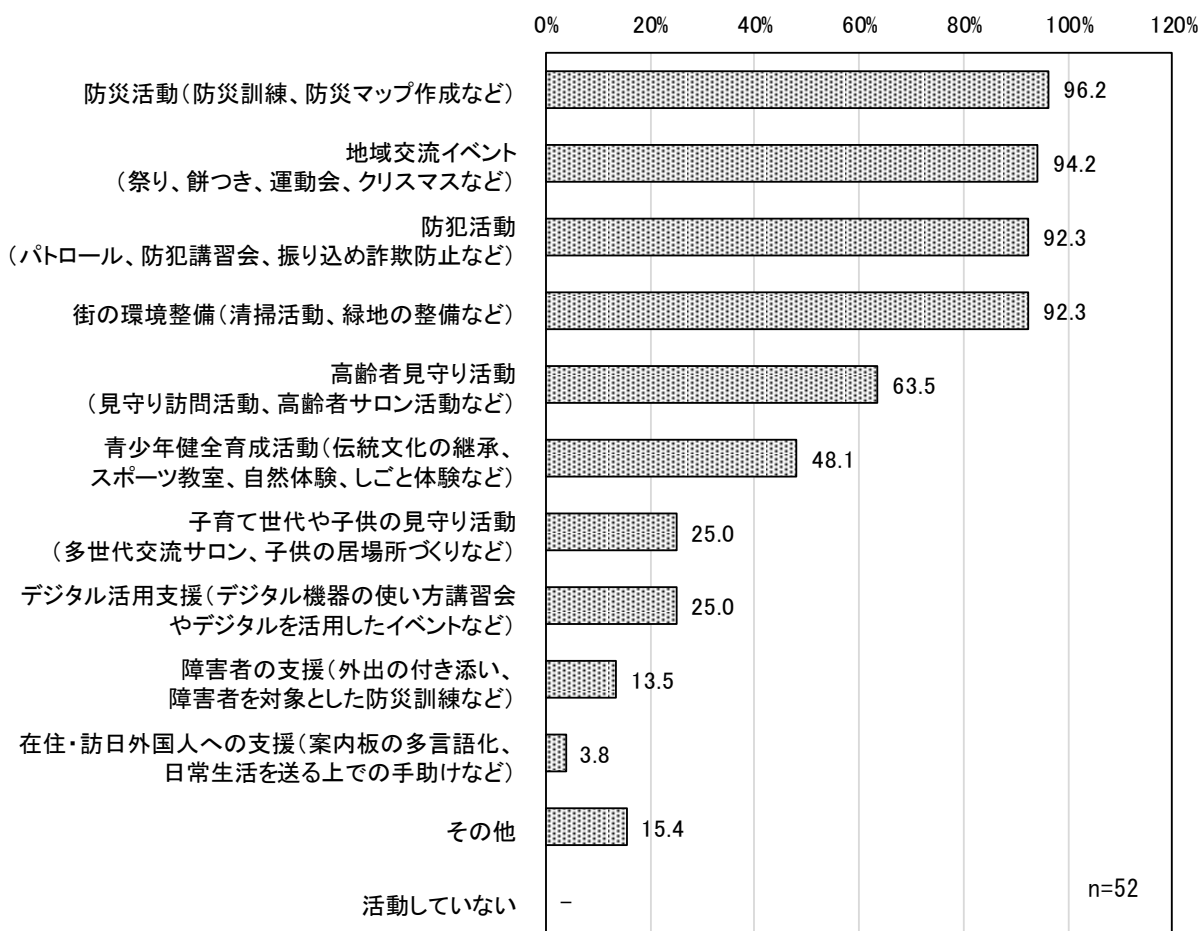
※ ボランティアポイント制度：ボランティア活動にポイントをつけて、そのポイントに応じた特典を受けられる制度

## 5 【町会自治会】団体の活動について

### ①活動内容

(本編 P. 227)

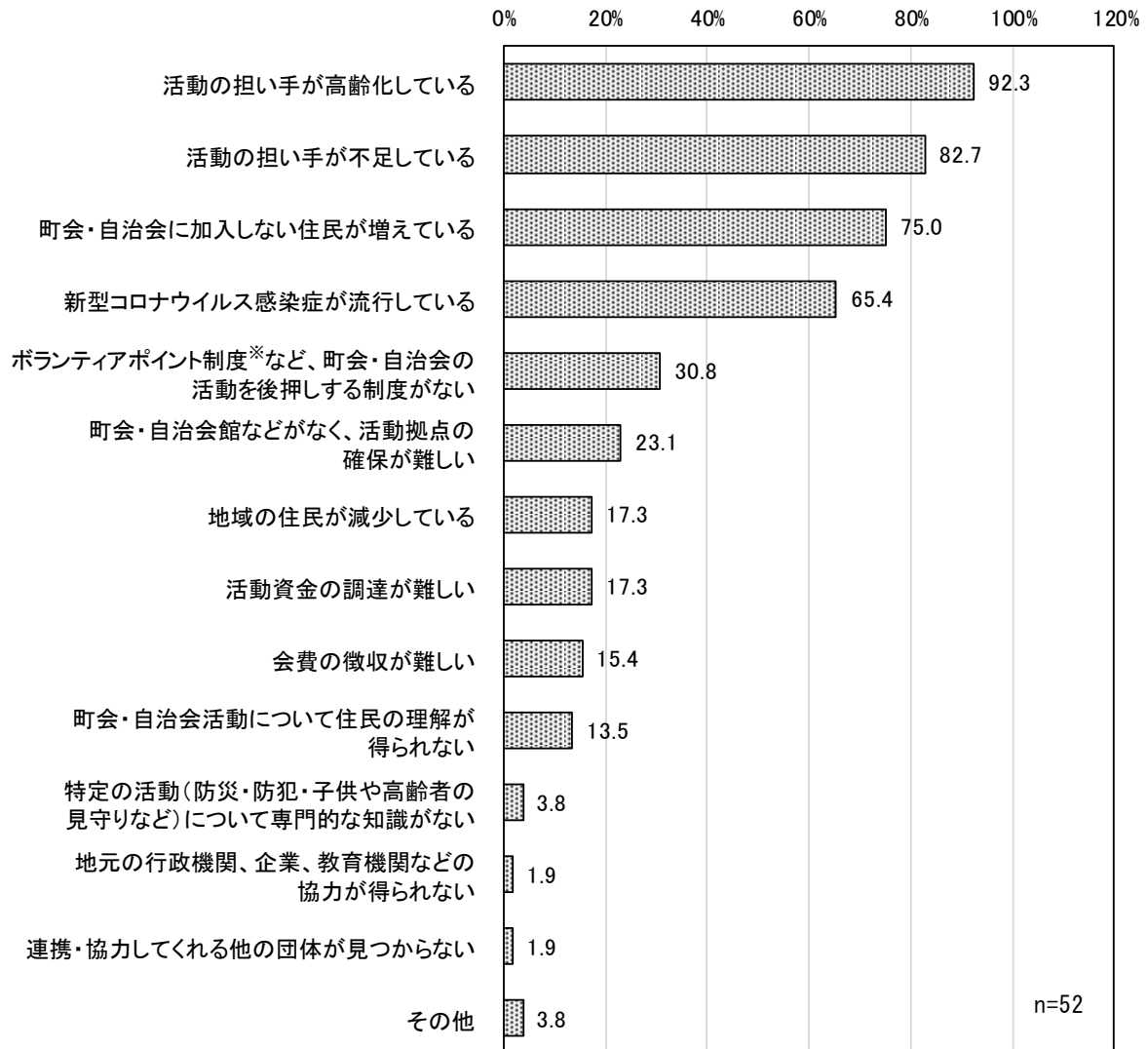
- ・「防災活動」が最も高く 96.2%。
- ・「地域交流イベント」が 94.2%、「防犯活動」と「街の環境整備」がいずれも 92.3%と続く。



②活動を行うにあたっての課題

(本編 P. 230)

- ・「活動の担い手が高齢化している」が最も高く 92.3%。
- ・「活動の担い手が不足している」が 82.7%、「町会・自治会に加入しない住民が増えている」が 75.0%と続く。



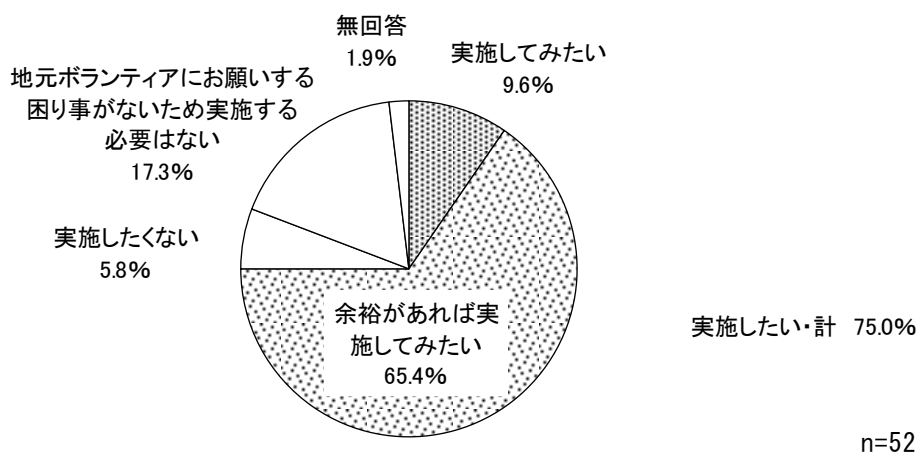
※ ボランティアポイント制度：ボランティア活動にポイントをつけて、そのポイントに応じた特典を受けられる制度

## 他の団体との連携について

### ①地元ボランティアとの連携について

(本編 P. 238)

・『実施したい・計』は75.0%。



(注) 『実施したい・計』は「実施してみたい」「余裕があれば実施してみたい」の合計